

# 商 工 労 政 課

## 雇用対策事業

### (款) 5 . 労働費 (項) 1 . 労働諸費 (目) 1 . 労働諸費

#### 1 若年求職者等支援事業

若年者の中には、離職を繰り返す方、働く意欲はあるものの就職に至らない方、働く意欲が低下するなど社会生活そのものが困難な方など、職業的な自立が困難な方が多数存在しており、その要因は多岐に及ぶ。

この状況に対応するために、49歳までの若年無業者(いわゆるニート)等の支援を担う拠点として特定非営利活動法人いせコンビニネットが厚生労働省から委託を受け開所している「いせ若者就業サポートステーション」に対し、下記の業務を委託し、若年無業者の支援に努めた。

#### (1) 伊勢市若者就職総合支援業務委託

ア 実施期間 令和6年4月22日～令和7年3月31日

イ 委託先 特定非営利活動法人 いせコンビニネット

ウ 支出額 4,198,012円

委託内容	実施回数	延べ利用者数
臨床心理士による心理カウンセリング	回 12	人 29
適職診断等を用いた若者キャリア開発プログラム	30	50
セミナー・講座	67	169
ボランティア体験	24	44
就労体験	87	124
市内事業所企業見学会	8	26
若者の就職支援を目的とした講演会の開催	1	参加者数 50

エ 就職者等の人数 26人

#### 2 雇用就労支援事業

#### (1) 女性の就職支援セミナー

就職経験のない女性、あるいは結婚、出産・育児、介護等で離職し再就職を考えている女性を対象に、就職に向けた知識等を学習し事業者と交流するセミナーを開催した。

・開催日 令和6年12月3日(火)

・場 所 ハートプラザみその

・参加者数 5人

・委託先 株式会社O G O E

・支出額 605,000円

・履行期間 令和6年8月28日～令和7年3月18日

- ・委託内容 セミナー開催に係る企画運営
- ・就職者等の人数 2人

(2) 伊勢・鳥羽・玉城オープン・カンパニー促進事業業務委託

地域企業と大学生等が接する機会を提供し、大学生等に地域企業の魅力を伝えることを目的に、鳥羽市及び玉城町と連携した取り組みを行った。

- ・委託先 株式会社O G O E
- ・支出額 1,947,000円(伊勢市負担金額487,000円)
- ・履行期間 令和6年5月15日～令和6年12月13日
- ・委託内容 学生と受入企業のマッチング、特設サイトの構築、相談窓口の設置等
- ・実績 サイト掲載数 20社 エントリー人数 延べ7人  
実施企業数 4社 参加学生数 延べ7人

(3) 障がい者雇用促進の取り組み

企業の障がい者雇用に関する理解を深め、雇用拡大の契機とすることを目的として、ハローワークと連携しながら、企業と支援機関の交流会を開催した。

- ・開催日 令和7年1月31日(金)
- ・場所 伊勢市生涯学習センターいせトピア
- ・内容 企業向けセミナー、企業と支援機関の意見交換会
- ・参加者 企業向けセミナー・・・企業数28社、支援機関数8機関  
意見交換会・・・企業数8社、支援機関数8機関
- ・支出額 12,970円

(4) 南三重地域就労対策協議会

若者の地元就職・定着を目的に設立された南三重地域16市町で構成する南三重地域就労対策協議会(会長:松阪市長)に参画した。

- ・支出額 399,648円
- ・主な取組 就職マッチング支援サイトの運営等  
会員企業数 246社、会員求職者数 84人  
サイト閲覧数 12,476回

(5) 企業等奨学金返還支援補助金

企業等の人材確保及び若者の定住促進を図るため、従業員の奨学金の返還を支援している企業等に対し、経費の一部を補助した。

- ・補助金の額 補助対象経費に2分の1を乗じて得た額とし、対象従業員1人当たり120,000円/年、5年を限度。

申請件数	補助額
1件	71,000円

(6) ITパスポート取得支援補助金

情報処理技術に精通する者の確保及び育成を図るため、情報処理に関する基礎知識を習得していることを証明するITパスポート試験合格者に対して、受験に係る経費の一部を助成した。

- ・補助金の額 試験の受験手数料に3分の2を乗じて得た額とし、5,000円を限度とする。

補助件数	補助額
63件	315,000円

(7) インターンシップ参加奨励補助金

大学生等が市内企業のインターンシップに参加した際にかかった交通費（鉄道賃、船賃、航空賃）と宿泊費に補助金を交付した。

- ・交通費 伊勢市職員の規定により計算した額の2分の1、15,000円を限度とする。
- ・宿泊費 1泊あたり3,000円、5泊分を限度

補助件数	補助額
2件	25,800円

(8) 「Out of KidZania in いせ」の開催

子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア」の企画・運営を行っているKCJ GROUP(株)による監修の下、児童生徒を対象とした地元企業の仕事体験ができる「Out of KidZania in いせ」を開催した。開催にあたっては、関係団体で構成する実行委員会を組織し企画運営を行った。

- ・開催日 令和6年10月12日(土)、13日(日)
- ・場 所 伊勢銀座新道商店街、出展企業先ほか
- ・対 象 小学1年生～中学3年生
- ・プログラム数 19プログラム
- ・主 催 アウトオブキッズニア in いせ実行委員会  
構成組織：伊勢商工会議所、伊勢商工会議所青年部、伊勢小俣町商工会、伊勢市PTA連合会、伊勢市教育委員会、伊勢市
- ・参加者 延べ460人
- ・支出額 7,713,760円

3 中小企業退職金共済制度奨励補助金

従業員の福祉増進を支援するため、特定退職金共済制度または中小企業退職金共済制度に、新たに従業員を加入させた事業者に補助金を交付した。

- ・補助対象経費 新たに制度に加入させた従業員の掛金について、契約が成立した月から起算して、12ヶ月分の掛金の納付額
- ・補助金の額 補助対象経費の20%（12,000円/人/年を限度）

補助件数	補助額
62 件	1,513,000 円

## 勤労者福祉事業

### (款) 5 . 労働費 (項) 1 . 労働諸費 (目) 1 . 労働諸費

#### 1 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター補助金

中小企業で働く勤労者の福祉制度の充実を推進し、併せて勤労者福祉の向上と中小企業の発展を図るため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付した。

- ・名称 一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
- ・所在地 御園町長屋 1221
- ・実施事業 生活安定事業、福利厚生事業（健康管理事業、教室事業、余暇活動事業、余暇施設事業）など
- ・補助金額 13,861,000 円（うち伊勢市負担金額 10,921,000 円）
- ・会員数 818 事業所、5,247 人(令和 7 年 3 月時点)

#### 2 勤労者ふれあい事業

一般社団法人伊勢志摩労働者福祉協議会等と共催で、2024 福祉フェスティバル「勤労者ゆとり T・I・M・E you・ゆう・遊ing」を 10 月 6 日（日）に三重県営サンアリーナで開催し、約 10,000 人に来場いただいた。

- ・支出額 1,000,000 円

## 高年齢者労働対策事業

### (款) 5 . 労働費 (項) 1 . 労働諸費 (目) 1 . 労働諸費

#### 1 高年齢者労働能力活用事業費補助金

高年齢者への就業機会の提供を通じて、生きがいや生活の充実を図ることを目的に設立された公益社団法人伊勢市シルバー人材センターに対して、管理運営費の補助を行った。

- ・名称 公益社団法人伊勢市シルバー人材センター
- ・所在地 西豊浜町 141 番地 1
- ・実施事業 高齢者に相応しい臨時的・短期的な就業（軽作業）福祉・家事援助サービス等の提供
- ・補助金額 17,277,000 円
- ・会員数等 会員数 732 人、のべ就業人数 66,052 人、受託件数 2,700 件、契約金額 363,282,725 円(令和 7 年 3 月末時点)

## 勤労者福祉施設管理運営事業

### (款) 5 . 労働費 (項) 1 . 労働諸費 (目) 1 . 労働諸費

#### 1 サンライフ管理経費

令和5年度末をもって廃止したサンライフ伊勢の除却を進めるため、次の業務を実施した。

##### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着工	完工
八日市場町 地内	サンライフ伊勢アス ベスト含有調査業務 委託	アスベスト含 有調査	円 490,600	6.5.15	6.7.9

##### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
八日市場町 地内	(注) サンライフ伊勢解体 工事設計業務委託	設計業務一式	円 1,155,000	6.5.31	6.8.28

(注) 営繕課施行

その他 施設維持管理経費 733,029 円

#### 2 労働福祉会館管理運営事業

労働者の福利増進及び市民の文化向上に寄与するため、会議室の貸室、受付等業務委託及び維持管理を行った。

・使用件数及び使用者数

区分	大会議室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	計
使用件数	件 83	件 380	件 275	件 122	件 224	件 1,084
使用者数	人 4,001	人 7,306	人 3,489	人 1,553	人 1,598	人 17,947

・使用料収入 2,004,310 円

・支出額 8,247,348 円

## 商工一般事業

### (款) 7 . 商工費 (項) 1 . 商工費 (目) 1 . 商工総務費

#### 1 旧産業支援センター管理経費

令和5年度末で廃止した旧伊勢市産業支援センターについて、土地及び建物等の売却を行うとともに、売却までの間、施設の維持管理を行った。また、建設当時、三重県から補助金の交付を受けており、耐用年数を満たずに売却するため、補助金を返還した。

##### (1) 旧伊勢市産業支援センターの売却

旧伊勢市産業支援センターの土地及び建物について、一般競争入札により売却し、令和6年10月31日に現状有姿で引き渡した。

ア 売却物件及び売却価格

区分	所在地・種類	地目 構造	実測面積 延床面積	最低売却価格	売却価格
土地	朝熊町字鴨谷 4383 番 469	宅地	2,867.50 m <sup>2</sup>	45,240,000 円 非課税	45,241,124 円
	朝熊町字東谷 3477 番 14	宅地	128.53 m <sup>2</sup>		
建物	本棟	鉄骨造 平家建	721.45 m <sup>2</sup>	131,885,600 円 うち消費税 11,989,600 円	131,888,876 円 うち消費税 11,989,897 円
	実習棟	鉄骨造 2 階建	385.66 m <sup>2</sup>		
	塗料保管庫	C B 造	2.58 m <sup>2</sup>		
	工作物、附属設備一式				
計				177,125,600 円	177,130,000 円

イ 売却先

ヤマナカフーズ株式会社

(2) 旧伊勢市産業支援センター維持管理費

旧伊勢市産業支援センターを売却するまでの期間、施設の維持管理を行った。

内容	支出先	支払金額	備考
電気（高圧電力）の調達	中部電力ミライズ株式会社	円 450,682	
電気保安管理業務委託	一般財団法人中部電気保安協会	107,800	
上水道の使用	伊勢市水道事業	36,596	
浄化槽維持管理業務委託	伊勢市清掃株式会社	57,200	
浄化槽法定定期検査 （11 条検査）	一般財団法人三重県水質検査 センター	8,000	
浄化槽ブローベルト修繕	伊勢市清掃株式会社	4,400	
警備業務委託	株式会社セフティージャパン	385,000	機械警備
F A X 回線の使用	西日本電信電話株式会社	23,946	機械警備に必要なため継続使用
	伊勢商工会議所（伊勢市ビジネスサポートセンター）	5,195	伊勢商工会議所の誤払い分（5 月請求分）
建物総合損害共済	公益社団法人全国市有物件災 害共済会	25,339	
計		1,104,158	

(3) 補助金の返還

ア 平成 19 年度三重県発電用施設周辺地域振興事業費補助金

旧伊勢市産業支援センターの新築工事等に係る費用に対して補助金の交付を受けており、建物の耐用年数に満たずに売却したため、建物の売却額をもとに補助金返還額を算出し、返還した。

- ・補助金返還額 38,840,704 円
- ・補助金返還先 三重県

イ 平成 21 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地方公共団体）

旧伊勢市産業支援センターの太陽光発電設備の設置に係る費用に対する補助金であり、当初補助金の返還を予定していたが、不動産鑑定評価の結果、評価額 0 円となったことから無償譲渡となり、補助制限期間に満たない場合でも補助金の返還の必要がなくなった。

（４）備品等の処分

旧伊勢市産業支援センターで使用していた備品等について、庁内による利用がなかった備品等については、一般競争入札等により処分を行った。

ア 一般競争入札による売却処分

備品名称	落札者	最低売却価格	売却価格
恒温恒湿器	株式会社アイエスイー	円 20,000	円 33,000
卓上型 pH イオンメータ	株式会社イムテス	3,000	3,300
電子天秤（２）		3,000	3,300
電子天秤（３）		2,000	2,200
セミマイクロ天秤		3,000	3,300
蛍光 X 線分析装置		30,000	38,500
計（６件）			83,600

イ 鉄くずとして売却処分

- ・売却先 マックメタル株式会社
- ・売却額 46,365 円
- ・正味重量 2,810 kg

ウ 業務委託による廃棄処分

- ・委託先 株式会社ヤマゼン
- ・委託料 82,610 円
- ・廃棄処分物品 真空ポンプ（アスベスト含有物品）2 台

○ 消費生活関連事業

（款） 7 . 商工費（項） 1 . 商工費（目） 1 . 商工総務費

1 消費生活センター運営事業

（１）消費生活相談業務

令和 4 年 4 月 1 日から連携市町とともに広域化した伊勢市消費生活センターにおいて、市民はもとより連携市町の住民からも寄せられる架空請求や悪質商法など消費生活トラブルに関する相談に、専門の相談員が対応した。主に電話又は対面（窓口）により、相談者への助言や相談内容によっては事業者への確認や事業者との交渉の手助けなどを行うこと

でトラブルの早期解決に努め、市民・住民が安全・安心な消費生活を送ることができるように取り組んだ。

連携市町	鳥羽市、志摩市、玉城町、大紀町、南伊勢町
消費生活相談件数	1,289件 うち伊勢市 825件

## (2) 啓発活動

消費者被害を未然に防ぐため、関係機関等と連携を取りながら、高齢者クラブを中心に出席講座を実施した。講座内容は、伊勢市消費生活センターの紹介や消費者被害から身を守るために気をつけることなどについて、最近の事例紹介を交え、またオリジナルの啓発動画などを使ったわかりやすいものとした。

また、悪質商法のターゲットにされやすい高齢者の注意を促すため啓発チラシを作成し、市内の地域包括支援センター等と連携し高齢者の利用が見込まれる30施設での配架・配布を行った。

若年者に対しては、成年年齢引き下げに伴う啓発のため、市内高等学校9校の2年生全員を対象に、各校の協力のもと啓発チラシを配布したほか、連携市町と協力し各市町で開催された成人式において啓発パンフレットを配布した。

また、市内外で開催された「伊勢まつり」などイベントにブース出展し、来場者を対象に啓発物品の配布等により伊勢市消費生活センターの周知を図った。

さらに、市民の一人ひとりが自立した消費者として必要な知識を得られるよう、市及び連携市町のホームページや広報誌、また、市公式LINEを活用した積極的な情報発信を行った。

内 容	対 象	件数
消費生活出席講座等	高齢者クラブほか	15 (8)
高齢者向け啓発チラシ配布	地域包括支援センターほか	1
若年者向け啓発チラシ配布	市内高等学校2年生全員ほか	6 (4)
イベント会場へのブース出展	イベント来場者	4 (1)
ホームページ等での情報発信	市民	151 (21)

( ) は内数で連携市町における啓発回数等

## (3) 多重債務対策

多重債務に陥っている人が誰にも相談できず解決の糸口さえ見つからないということのないように、関係機関に対し伊勢市消費生活センターを案内するよう促した。

多重債務者から相談があった際は、同センターにて受け付け、債務状況や家族構成等の基

本的な事項を聴き取ったうえで、認定司法書士や弁護士事務所を紹介、相談予約し、確実に法律専門家へと繋げることで、多重債務問題の解決に努めた。

また、毎月第3木曜日には三重県司法書士会伊勢支部の協力を得て、無料多重債務相談会を実施した。

無料多重債務相談会受付件数	16件
---------------	-----

## 中小企業振興対策事業

### (款) 7. 商工費 (項) 1. 商工費 (目) 2. 商工業振興費

#### 1 地域商業活性化事業

交通環境の変化や大型店の郊外への出店などを要因として、中心市街地商店街等の集客力・求心力が弱体化している。市内商業団体等が自主的かつ継続的に取り組む商業活動を推進できるよう、組織の育成・確保を進め、地域のにぎわいを創出し、地域に根ざした商業の活性化を図ることを目的とした取り組みを行う商業団体等に対して、負担金等を支出した。

#### (1) 商店街等振興対策事業

##### ア 商店街等空店舗対策事業

中心市街地商店街等の集客力の向上及び機能回復の促進を目的として、中心市街地商店街等の空店舗の解消を図るため、空店舗対策を実施する商店街等に対し、伊勢まちづくり株式会社が行う補助事業に負担金を支出した。

また、令和5年度から店舗兼居宅で出入口が同じなどの事由により貸し出しができない空店舗の解消を図るため、その空店舗の所有者に対して、内装工事費を助成する制度を新たに設けた。さらに、令和7年度からは所有者・親族以外の居住や居住者なしでも助成の対象となるように要件を緩和した。

#### (ア) 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商店街等空店舗対策事業」の実績

	実施主体(商店街等)	対象店舗等の名称	対象店舗の業種	補助金額
継続	外宮参道発展会	伊勢の苔玉やさん	サービス業	125,000 <sup>円</sup>
	伊勢銀座新道商店街振興組合	喫茶・喫酒 HADASHI	飲食店	520,000
新規	伊勢高柳商店街振興組合	すてっぷわん大島	小売店	800,000
	伊勢高柳商店街振興組合	LIVE SPACE BARRET	飲食店	1,440,000
	伊勢高柳商店街振興組合	フィルム・ジャパネスク	サービス業	176,000
	浦之橋商店街振興組合	ベーカリーショップトム	製造小売店	1,000,000
	外宮参道発展会	伊勢八百富	製造小売店	600,000
貸出	伊勢市駅前商店街振興組合	日出ずる小金	飲食店	400,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	松尾憲一		512,000
計(9件)				5,573,000

(イ) 商店街等活性化対策事業

商店街等の発展及び活性化を図るため、消費者にとって魅力のある商店街づくりや賑わいの創出を行う商店街等に対し、伊勢まちづくり株式会社が行う補助事業に負担金を支出した。

伊勢まちづくり株式会社が実施した「商業まちづくり補助金事業」の実績

	実施主体（商店街等）	事業名	補助金額
新規	伊勢駅前商店街振興組合	月ノ宮ウォークプル推進事業	円 150,000
継続	外宮参道発展会	外宮さんちびっこ博士グランプリ及び、竹あかりの献灯	150,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	しんみちイルミネーションプロムナード・山商×しんみちフェスタ	150,000
	伊勢市商店街連合会	伊勢やまだ大学×立命館大学高田ゼミ連携プロジェクト	105,000
計（4件）			555,000

(ウ) 商店街等通行量調査実証実験事業

各商店街等におけるにぎわい創出の効果や、来街者の動向を把握し、今後の商店街等の活性化に対する指標とするため、定点AIカメラ等の機器を用いて年間を通じた調査を行う伊勢まちづくり株式会社に対して、負担金を支出した。

令和6年度は、4月にさくら通り、伊勢市駅北口付近、浦之橋商店街、河崎本通りの4台を撤去し、計5台での運用を行った。

設置箇所	令和6年度 通行量	令和5年度 通行量	令和4年度 通行量	前年度 対比	前々年度 対比
伊勢市駅前商店街	141,071	126,246	150,702	111.7%	93.6%
外宮参道	1,467,602	1,470,702	1,321,088	99.8%	111.1%
高柳商店街	321,818	379,736	232,441	84.7%	138.5%
新道商店街	151,809	138,342	134,275	109.7%	113.1%
明倫商店街	129,609	124,694	114,165	103.9%	113.5%
さくら通り	-	52,197	60,884	-	-
伊勢市駅北口	-	215,295	184,981	-	-
浦之橋商店街	-	140,490	144,220	-	-
河崎本通り	-	44,051	37,029	-	-
合計	2,211,909	(2,691,753) 2,239,720	(2,379,785) 1,952,671	98.8%	113.3%

( )は全通行量

(2) 伊勢まちづくり株式会社事業推進補助金

伊勢市の賑わい創出やまちなかの活性化を目的に策定された中心市街地活性化基本計画において、中心市街地活性化協議会の必須構成員である伊勢まちづくり株式会社が継続的に事業を推進するために、伊勢まちづくり株式会社に対し補助金を交付した。

補助件数	補助額
1 件	3,800,000 円

(3) 商業魅力アップ支援事業補助金

伊勢市内の商業振興を図るため、地域住民及び観光客のニーズに応える商業環境の整備やにぎわいの創出に新たに取り組む商業団体等に対して、事業費の一部を補助した。

交付先	事業名	補助金額
さすら(流離)	「さすら(流離)」キックオフイベントでの伊勢の魅力PR	円 671,000
伊勢市駅前商店街振興組合	月ノ宮通りウォークブル推進事業	1,000,000
伊勢市商店街連合会	伊勢やまだ大学開校10周年企画	318,000
三重県電器商業組合伊勢支部	まちの電気屋さんに必要なDX化について	290,000
協同組合伊勢マーケット	伊勢マーケット防犯カメラ設置工事	128,000
計(5件)		2,407,000

2 経営強化支援事業

伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が実施する中小企業者の経営改善及び経営強化に向けた取り組みを支援するため、経営指導事業等に要する経費に対し、補助金を交付した。また、中小企業者への経営指導の充実化、中小企業者が抱えている課題の解決を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣に係る経費に対し、補助金を交付した。

(1) 経営改善普及事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	中小企業者に対する ・講習会、セミナーの開催など ・融資相談、経営指導、税務相談など	円 10,000,000
伊勢小俣町商工会	中小企業者に対する ・講習会、個別相談会の開催など ・経営指導、労働・税務相談など	7,270,000
計(2件)		17,270,000

(2) 専門家派遣事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	中小企業者への相談対応や経営指導の充実化を図るため、中小企業者が抱えている課題に対して専門的・実践的な指導、助言を行う専門家を派遣する。	円 420,000
伊勢小俣町商工会		458,000
計(2件)		878,000

(3) 経営力向上支援事業利子補給補助金

平成29年4月1日以降に三重県中小企業融資制度の小規模事業資金及びみえ経営向上支

援資金、日本政策金融公庫国民生活事業の小規模事業者経営改善資金、小規模事業者経営発達支援資金、中小企業経営力強化資金、生活衛生関係営業経営改善資金及び企業再建資金の融資を受けた場合、その融資に係る利子の一部を補助した。

融 資 名	補助件数	補助金額
小規模事業資金	件 23	円 803,022
小規模事業者経営改善資金	67	2,658,921
生活衛生関係営業経営改善資金	16	508,822
企業再建資金	1	10,718
計	107	3,981,483

(4) 三重県版経営向上計画実施支援補助金

三重県版経営向上計画のうちステップ2（経営課題の解決に向け具体的に取り組みようとする計画）又はステップ3（経営課題に対する解決策を本格的に実行しようとする計画）の認定を受けた事業所が、認定された計画に基づき実施する経営課題の解決に向けて行う取り組みに係る経費の一部を補助した。なお、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が中小企業者への補助を行うため、市は伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会に対し、補助金を交付した。

交付先	補助金額	事業者数
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	円 5,295,000	社 30
伊勢小俣町商工会	1,180,000	7
計	6,475,000	37

(5) 中小企業信用保険法の規定による中小企業者の認定

中小企業者が三重県信用保証協会の信用保証を受けられる融資金額は、中小企業信用保険法によりその上限が定められているが、営業不振や自然災害の発生など緊急の事由により資金需要が発生した際、認定要件に該当する場合に、一般の保証枠とは別枠の信用保証を受けることができる。

別枠の信用保証により、新たな融資が受けられるように、中小企業信用保険法第2条第5項に基づく認定を行った。

認 定 要 件	認定件数
第5項第4号：突発的災害（自然災害等）	件 14 (759)
第5項第5号：業況の悪化している業種(全国的)	8 (267)
計	22 (1,026)

( ) は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因する令和元年度以降の認定総数

### 3 創業支援事業

創業や第二創業、事業所の移転を促進することで雇用の創出及び移住・定住の促進を図るため、新たに市内に事業所を設置し創業・移転を行う者に対し、創業等に必要となる経費の一部の補助、また、創業関連融資制度のうち対象となる融資を受けた場合にその融資に係る利子の一部の補助や信用保証協会の保証料の補助を行った。

また、関係各課及び関係団体と連携し、創業支援策のPRを通じてUIJターン希望者の移住促進に取り組んだ。

#### (1) 創業・移転促進補助金

創業や事業所移転による産業の振興、移住・定住の促進を図るために、市内で創業を行う者、市内で第二創業を行う者、市外から新たに伊勢市に事業所（本店）を移転しようとする者の創業・移転に係る経費の一部を補助し、補助を受けた22社が年度内に創業や事業所移転を行った。

なお、令和6年度に事業着手したが、審査時期の都合等で年度内に事業完了しなかった6件については、次年度へ繰り越した。

区分	補助件数	補助金額	備考
令和5年度申請・ 令和6年度創業	6件	円 (注1) 4,050,000	市内創業4社、移住創業2社
令和6年度申請	16	11,677,000	市内創業10社、移住創業5社 事業所移転1社
賃料分2年目 (前年度創業者)	3	345,000	賃料分が2か年度にわたる前年度創業者の賃料分のみ
以上計	25	16,072,000	
次年度へ繰越	6	3,000,000	補助金額は交付決定額

(注1) 繰越明許費(3,292,000円)を含む。

#### (2) 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給補助金

創業者のリスク軽減を図り、創業しやすい環境を整えることを目的として、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成25年4月1日から平成29年3月31日までに受けた事業者(貸付実行時に市内に主たる事業所がある、又は設置しようとする事業者)に対し、保証料の補給補助を行った。

補助件数	補助金額
10件	238,584円

#### (3) 創業・再挑戦アシスト資金利子補給補助金

創業者のリスク軽減を図り、創業しやすい環境を整えることを目的として、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成29年4月1日以降に受けた事業者(申請時に市内に主たる事業所がある、又は設置しようとする事業者)に対し、その融資に係る利子の一部を補給補助した。

補助件数	補助金額
87 件	4,218,313円

#### 4 中小企業サポート事業

令和5年度末をもって廃止した旧伊勢市産業支援センター事業のものづくり支援を継承するとともに、創業支援の強化を図るため、伊勢商工会議所に業務を委託し、伊勢商工会議所により伊勢市ビジネスサポートセンターの設置・運営を行った。

- ・委託先 伊勢商工会議所
- ・委託料 28,550,000 円
- ・履行期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

##### (1) 創業支援

###### ア 創業支援員の配置

創業希望者や創業後間もない経営者、現在事業を営みながら第二創業や新規事業の立ち上げに取り組む経営者等を総合的にサポートするため、中小企業診断士の資格を持つ創業支援員を配置し、ワンストップによる創業支援を実施した。

相談件数	201 件
相談人数	70 件

###### イ 創業スクール等の開催

創業を予定している方や創業して間もない方を対象に、創業スクールを開催し、創業時に必要な基礎知識の習得や融資・補助金制度等の紹介、個々のビジネスプランの作成支援を行った。

また、起業家等の発掘・意識醸成・各種ノウハウの習得等を目的とし、幅広いテーマを取り上げてセミナーを開催した。

###### ・創業スクール

実施回数：1回（全6日間）、参加者数：13人、延べ参加者数：68人

欠席者には個別に補修を実施し、全員に終了証を発行した。

###### ・創業セミナー（勉強会）

実施回数：10回、延べ参加者数：96人

###### ・創業喚起セミナー

実施回数：3回、延べ参加者数：25人

###### ウ 創業後のフォローアップ

創業支援員による対面でのヒアリングのほか、電話・メールにより創業後の経営状況の把握を行い、課題のある創業者については相談者ニーズに合った補助金や融資制度等の情報を紹介・提案するとともに、融資斡旋や帳簿の付け方、補助金申請等の実務支援については伊勢会議所や伊勢小俣町商工会を紹介し、担当者への取次ぎを行った。

また、メールマガジン、DM、ホームページ等を活用し、セミナーや補助施策等の情報提

供を行った。

## (2) 経営支援

### ア 企業支援員の配置

市内の製造業を中心とした中小企業者の活性化を図るため、企業支援員を配置し、中小企業者の経営状況や経営課題を共有し、関係団体と連携しながら解決に向けたサポートを実施した。

また、メールマガジン、DM、ホームページ等を活用し、セミナーや補助施策等の情報提供を行ったほか、支援の対象となりそうな中小企業者には積極的に案内した。

訪問件数	延べ 108 件 ( 56 社 )
課題数	13 件
課題解決件数	12 件 ( 1 件は継続支援 )
経営支援提案件数	76 件

### イ セミナーの開催

市内製造業者が抱える様々な課題（販売力向上・販路拡大、IT化・DX推進、人材育成、補助金活用等）解決への端緒となるセミナーを、ジェットロ三重や三重県よろず支援拠点などの他団体と連携して開催したほか、伊勢商工会議所とセミナーを共催した。

- ・販売力向上・販路拡大支援セミナー  
実施回数：2回、延べ参加者数：28人
- ・新分野進出支援・補助金活用等セミナー  
実施回数：2回、延べ参加者数：84人
- ・人材育成支援セミナー  
実施回数：2回、延べ参加者数：23人
- ・IT化・DX推進セミナー  
実施回数：2回、延べ参加者数：18人
- ・伊勢商工会議所との共催セミナー  
実施回数：6回、延べ参加者数：96人

## (3) 雇用・就労支援

将来の地域雇用に繋げるため、大学生及び高校生並びに教職員を対象に市内中小企業者の見学会等を開催した。

また、市内中学生を対象に市内中小企業者の認知度向上や職業理解を深めるため、ビジネスパーク伊勢実行委員会に協力し、ビジネスパーク伊勢の運営を補助した。

- ・三重大学工学部の学生及び教職員を対象とした製造事業者見学会  
実施回数：3回、延べ参加者数：189人
- ・宇治山田商業高等学校の生徒及び教職員を対象とした事業者説明会  
実施回数：1回、延べ参加者数：167人

- ・伊勢工業高等学校の教職員への市内製造事業者の求める人材等の報告

地域経済の発展を支える若年層の人材確保と若者の地域定着を目的に、市内製造事業者の代表及び採用担当者から伊勢工業高等学校生徒に向けた「企業が求める能力やスキル、人物像」、「社会人として求めること」、「高校時代に身につけて欲しいこと」等の意見や思いを聴取し取りまとめ、同校教職員へ説明・情報提供を行った。

実施回数：1回

- ・ビジネスパーク伊勢の運営補助

実施回数：2回（厚生中学校、皇學館中学校）、延べ参加者数：143人

## 5 地域経済循環創造事業

産学官の連携により、地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスの立ち上げを支援する総務省の「ローカル10,000プロジェクト（地域経済循環創造事業交付金）」を活用し、市内で新たなビジネスを立ち上げようとする民間事業者の初期投資費用を支援するため、令和6年度は、令和7年度から開始する事業を募集し、応募のあった事業の実施計画書等を令和7年4月の申請に向けて、総務省への事前相談を行った。

### 地域産品情報発信事業

#### （款）7．商工費（項）1．商工費（目）2．商工業振興費

##### 1 地域産品販売促進事業

公益社団法人伊勢市観光協会等の関係団体と連携し、伊勢の食材や特産品などの認知度向上及び販路拡大を図るとともに、中小企業者が出展する商談会等の出展料の一部を補助した。

##### （1）物産展等

###### ア 期間限定店舗「ISE SHOP」の設置

神奈川県横浜市において、期間限定店舗「ISE SHOP」を設置し、地域産品の販売及びPRと観光誘客に向けたPRを行った。「ISE SHOP」の設置にあたっては、観光誘客課と連携し、株式会社エフエム東京のラジオ番組の放送を通じて集客を行うとともに、設置場所等のホームページ、SNSも活用し情報発信することで、集客に努めた。

- ・開催日 令和6年11月1日（金）～11月14日（木）
- ・設置場所 たまプラーザ テラス ポケットコート（神奈川県横浜市）
- ・委託先 BrightRoad 合同会社
- ・委託料 2,464,000円
- ・履行期間 令和6年8月26日（月）～令和6年12月11日（水）
- ・出品 53業者、135品目
- ・客数 2,337人
- ・売上 4,002,294円（税抜）
- ・売上品数 5,252点

#### イ 野口みずき杯 2024 中日三重お伊勢さんマラソン物産展

伊勢の食材や特産品などの地域資源を全国に発信し、認知度の向上及び販路拡大を図るため、「野口みずき杯 2024 中日三重お伊勢さんマラソン」の開催日に会場周辺で物産展を開催した。

・開催日 令和6年12月7日(土)～12月8日(日)

・場所 三重県営サンアリーナ周辺 伊勢フットボールヴィレッジ駐車場

#### (2) 商談会等出展支援事業補助金

市内の中小企業者及び中小企業団体等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内外における商談会や見本市等に出展する中小企業者に対し、補助金を交付した。

また、申請者の固定化を防ぎ、これまで出展経験がない中小企業者等による活用を促進するため、令和5年度から同一の補助対象者が当該補助金を利用できる回数は、通算して3回までとしている。

区分	補助件数	補助金額
国内開催	10件	1,417,403円

#### (3) 独立行政法人日本貿易振興機構との連携

市内の中小企業者の海外における新規需要開拓や販路拡大の促進を図るため、独立行政法人日本貿易振興機構三重貿易情報センターに分担金を支出し、貿易相談等に対応するとともに、海外ビジネスを支援する環境を整えた。

内容	件数
貿易・投資相談	62件
海外ビジネス支援	5件

#### (4) 伊勢市ECポータルサイトを通じた販路拡大

令和4年度に制作・公開した、市内事業者の消費者向け物販系EC(オンラインショッピング)サイトを網羅的に集めて紹介するポータルサイト「ISE ONE(イセ・ワン)」の運用を通じ、インターネット上での地域産品販売促進に取り組んだ。

令和6年度には、株式会社日本デザインセンターに交通広告ビジュアルの作成を委託し、市内主要駅である、近畿日本鉄道伊勢市駅、宇治山田駅、五十鈴川駅の構内に所在するエコステーション上部の広告枠に、「ISE ONE」のPR広告を掲出した。

令和6年度末の掲載事業者数は、令和5年度末時点から3事業者を追加し、131事業者となった。

	令和6年度計	月平均
ユニークユーザー数	4,598	383.17
セッション数	5,702	475.17
ページビュー数	8,270	689.17

また、運用は公益社団法人伊勢市観光協会の協力を得ながら行った。

・ レンタルサーバー年間使用料	50,160 円・・・
・ CMSソフトウェア年間使用料	49,500 円・・・
・ 事務費（（ ） + ）×10%）	9,966 円

計（公益社団法人伊勢市観光協会への負担金） 109,626 円

#### （５）商談・展示スキルアップセミナー

商談会等の販路拡大及び新規需要開拓を図るための催しに出展する意欲の向上を促すとともに、商談スキル・展示スキルの向上を図り、今後の販路及び新規需要の開拓に繋げるセミナーを開催した。

- ・ 開催日 令和7年2月17日（月）
- ・ 場 所 伊勢商工会議所（対面、オンライン）
- ・ 内 容 ブランディング強化・展示スキルアップ、商談スキルアップ、商品シート添削（希望者2社）
- ・ 参加者数 企業数12社14人、支援機関数5機関7名
- ・ 委託先 しんきん地域創生ネットワーク株式会社
- ・ 支出額 947,091 円
- ・ 履行期間 令和7年1月9日～令和7年3月25日

### 地域産業振興事業

#### （款）7．商工費（項）1．商工費（目）2．商工業振興費

##### 1 外部活力導入事業

中心市街地における居住人口の減少、商店街等の賑わいの創出や回遊性の促進などの課題の解決、また、地域資源の利活用、伝統工芸の技術継承に向けて、地域外の人材を誘致し地域活動に従事してもらうことで地域力の維持・強化に取り組み、地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊員を委嘱した。

令和6年度には、これまで活動を続ける4名を引き続き地域おこし協力隊員として委嘱するとともに、「観光魅力創出部門・企業協働型」に、新たに1名を委嘱し、委託契約に基づいて地域活動に従事してもらった。令和4年度に「観光魅力創出部門・企業協働型」に着任した1名が3年間の活動任期を満了し、退任したため、令和6年度末の地域おこし協力隊員数は計4名となった。

また、市の若手職員を対象に、伊勢市地域おこし協力隊員の活動内容と伊勢について多角的に学ぶ機会を設けるために「伊勢市地域おこし協力隊による伊勢ツアー」を開催するとともに、庁内・市民向けに地域おこし協力隊の活動を周知し、活動環境を向上させることを目的として、「伊勢市地域おこし協力隊活動報告会」を実施した。

( 1 ) 観光魅力創出部門・企業協働型 ( 神楽サロン有限会社社員 )

氏 名	着任日～任期満了日	転入元
高橋 千典	4. 3. 1～ 7. 2.28	埼玉県越谷市
山下 莉奈	6.11.26～ 9.11.25	岐阜県大垣市

( 2 ) 中心市街地活性化部門 ( JUING 合同会社駐在 )

氏 名	着任日～任期満了日	転入元
遠藤 麻友	5. 7.20～ 8. 7.19	神奈川県茅ヶ崎市

( 3 ) 伊勢根付継承・啓発部門

氏 名	着任日～任期満了日	転入元
田中 彩音	5.11.13～ 8.11.12	大阪府大阪市

( 4 ) 地域産業振興部門 ( 商工労政課駐在 )

氏 名	着任日～任期満了日	転入元
藤田 敬子	6. 3.15～ 9. 3.14	大阪府大阪市

## 産業支援推進事業

### ( 款 ) 7 . 商工費 ( 項 ) 1 . 商工費 ( 目 ) 3 . 産業支援推進費

#### 1 ものづくり推進事業

##### ( 1 ) 新産業創出支援事業補助金

新たな製品開発や新産業の創出に取り組む中小製造業者又はその団体の育成を図るため、中小製造業者等が行う新製品・新技術の研究開発に対し、大学教授をはじめとする学識経験者等で構成する審査委員会において申請内容の審査を受けた上で、補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
合同会社 X - T R E M E COMPOSITE JAPAN	固定翼型ドローンにおける H V - V T O L 化 研究開発	2,000,000 円

##### ( 2 ) 伝統工芸品等再生支援事業補助金

伝統工芸品産業の振興を図るため、製造業者等が行う後継者育成等の伝統工芸品産業の再生及び発展につながる事業に要する経費に対し、補助金を交付している。

令和 6 年度は 1 件の申請があったが、申請者の都合により事業が中止となり、結果として年度内の交付決定は 0 件となった。

##### ( 3 ) 株式会社三重ティーエルオー及び公益財団法人三重県産業支援センターへの加入

中小企業者と大学との交流支援に取り組み、かつ、県内の大学等の研究成果や新技術を産業界に移転する活動を積極的に推進するなど、産学官連携の拠点と位置づけられている株式会社三重ティーエルオーに継続加入し、市内中小企業者が学術機関への技術相談や大学等の技術やノウハウの収集などが容易にできる環境を整えた。

また、企業経営に役立つ施策情報や研修会の案内などの各種情報を収集し、市内企業への

支援に活用するため、公益財団法人三重県産業支援センター特別情報会員に継続加入した。

## 2 企業立地推進事業

### (1) 企業訪問の実施

企業訪問や企業展へ参加することにより、立地に関する企業ニーズ、先進事例の情報把握を行った。

訪問地域	訪問件数	備考
県外	27件	首都圏13件、中京圏6件、関西圏6件、その他2件
県内（市内除く）	8	
市内	48	
計	83	

### (2) 伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンによる企業誘致

伊勢志摩地域の魅力や立地優遇制度のPRを行い、新たな企業の誘致や雇用の創出につなげるとともに、伊勢志摩の観光や物産の紹介をするなど、伊勢志摩を総合的にPRすることを目的にセミナーへ参加した。

- ・ 連携市町：鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町
- ・ 目的：三重県内では、道路交通網・リニア新幹線の整備状況から北勢方面への企業立地が盛んである。伊勢志摩地域には大規模な工業団地が無く、市町が個別にPRするのではなく、広域で企業誘致活動をし、操業環境を周知していくことを目的とする。
- ・ 取組内容：三重県が主催する企業セミナーへの共同参加

開催日	内容	場所	参加人数
6.10.4	三重県企業ネットワークセミナー	ホテル ルポール 鞠町 (東京都千代田区平河町2丁目4番3号)	75人
7.2.21	三重県外資系企業セミナー	東京グリーンパレス (東京都千代田区二番町2番地)	96

### (3) 企業立地促進奨励金

#### ア 奨励金制度の周知

市内への企業の誘致について、企業訪問や日本立地センター（立地.net）ホームページ、伊勢市ホームページへの掲載により各種奨励制度の周知に努めた。

#### イ 奨励金対象要件等の変更

近年の企業立地ニーズに応じた対象要件とするため、建物の所有者と運営者が異なる場合等において、複数社の共同による立地を奨励金の対象とするよう、条例を改正した。また、対象業種を限定しない題名とするよう、同条例の題名を「伊勢市工場等立地促進条例」から「伊勢市企業立地促進条例」に変更した。

#### ウ 奨励措置事業者の指定

新たな設備投資を行う事業者について、3社の指定を行った。

#### エ 奨励金の交付

本市における産業の振興及び雇用の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、伊勢市企業立地促進条例に基づき奨励金を交付した。

交付先	交付決定額	概要
株式会社鈴工	円 2,411,300	設備投資奨励金
伊勢金型工業株式会社	4,593,800	設備投資奨励金
有限会社二軒茶屋餅角屋本店	2,267,900	設備投資奨励金
株式会社A - L I N E	147,200	設備投資奨励金
有限会社北義工業所	742,600	設備投資奨励金
株式会社ブランカ	2,461,000	設備投資奨励金
株式会社ふじよし	915,500	設備投資奨励金
株式会社岩戸の塩工房	242,900	設備投資奨励金
A M I 株式会社	410,300	設備投資奨励金
村田機械株式会社	12,224,200	設備投資奨励金
株式会社U L J a p a n	5,501,700	設備投資奨励金
村田機械株式会社	7,400,000	雇用奨励金
株式会社N . P . W技研	16,500,000	用地取得奨励金
山市電機株式会社	11,760,000	用地取得奨励金
計 ( 14 件 )	67,578,400	

#### 3 企業立地マッチング促進事業

企業立地の促進及び産業用地等の有効活用を図るため、立地を希望する事業者と産業用地の情報を持つ宅地建物取引業者をマッチングしている。

- ・産業用地等を紹介する不動産情報提供者として登録のある宅地建物取引業者数 30社
- ・立地を希望する事業者からの不動産情報の提供依頼件数 1件
- ・伊勢市ホームページでの産業用地公表件数 5件

#### 4 中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定

中小企業者が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るため、国の指針や伊勢市が定める導入促進基本計画に沿った先端設備等導入計画を策定した場合に認定を行った。先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者は、税制支援や金融支援を受けることができる。

認定件数	根拠法令
15件	中小企業等経営強化法

## 住宅対策事業

### ( 款 ) 9 . 土 木 費 ( 項 ) 6 . 住 宅 費 ( 目 ) 2 . 住 宅 対 策 費

#### 1 住宅リフォーム促進事業補助金

市内住宅関連産業の振興を促進し、地域経済の活性化を図ることを目的として、市内住宅関連業者による住宅のリフォームを行う者に対して補助を行った。

区 分	補助件数	補助金額
住宅・店舗 併 用	件 7	円 350,000
住 宅	194	9,547,000
計	201	9,897,000

# 農 林 水 産 課

## 農業振興関係

### 1 担い手支援事業（款）6．農林水産業費（項）1．農業費（目）3．農業振興費

#### （1）農業経営基盤強化促進事業

##### ア 経営改善・就農計画支援活動

「伊勢市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に基づき、優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする者が作成した農業経営改善計画や、農業経営の発展目標を明らかにし、新たに農業経営を営もうとする者が作成した青年等就農計画を認定し、これらの計画の推進を支援した。

認定農業者 135人（令和7年3月末現在、うち令和6年度新規認定8人）

広域認定22人を含む

認定新規就農者 15人（令和7年3月末現在、うち令和6年度新規認定1人）

##### イ 利用権設定等促進事業

効率的かつ安定的な農業経営を確立するため、関係機関・団体が農地の流動化に関する情報を共有し、連携して認定農業者等の育成すべき農業経営者への農地の利用集積を推進した。

・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権等設定面積

区 分	面 積
利用権設定(R7.3末現在)	ha 855.20
R6.4～R7.3実績	
設 定	163.73
中途解約	24.96
所有権移転	0.43

#### （2）農業関係制度資金の活用等

##### ア 伊勢市特別融資制度推進会議

効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が必要とする農業関係資金の適正かつ円滑な融資運営等を支援するため、関係機関による伊勢市特別融資制度推進会議において、貸付けの認定等を行った。

資 金 名	認定件数	借入総額
農業近代化資金	件 14	円 116,720,000
農業経営改善促進資金 (スーパーS資金)	3	84,000,000
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)	6	185,900,000
青年等就農資金	3	38,080,000
計	26	424,700,000

イ 利子補給補助事業

経営改善を目指す認定農業者を支援するため、農業近代化資金等の借入れに際し、発生する利子の一部を助成した。

資金名		件数	借入残高	利子補給額	備考
農業近代化資金	上半期 (1～6月)	48	89,352,000	170,147	市単独事業
	下半期 (7～12月)	47	103,684,996	198,293	
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		13	1,834,468,000	1,000,054	〃
計		-	-	1,368,494	

(3) 新規就農者関係事業

ア 農業次世代人材投資資金

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

事業費 2,889,818 円

交付額 2,889,818 円(年間)

【内訳】 189,818 円(半年分) × 対象者 1 人分(交付期間終了)  
 + 1,200,000 円(1 年分) × 対象者 1 人分(継続)  
 + 1,500,000 円(1 年分) × 対象者 1 人分(継続)

令和 2 年度以前の採択者においては、経営開始 1 年目は 150 万円。経営開始 2 年目以降は(350 万円 - 前年の総所得) × 3 / 5 により得られた額。ただし、前年の総所得が 100 万円未満の場合は 150 万円。

令和 3 年度の採択者においては、経営開始 1 年目から 3 年目は 150 万円。経営開始 4 年目及び 5 年目は 120 万円。ただし前年の世帯の所得が 600 万円以上の場合は交付無し。

令和 4 年度以降は、国の事業改変により経営開始資金にて支援を行っている。

既存の採択者においては採択年度ごとの要綱に基づき補助金交付を実施。

イ 経営開始資金(旧: 農業次世代人材投資資金)

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

事業費 11,250,000 円

交付額 11,250,000 円(年間)

【内訳】 750,000 円(半年分) × 対象者 1 人分(新規 1 人)  
 + 1,500,000 円(1 年分) × 対象者 7 人分(新規 2 人、継続 5 人)

経営開始直後の新規就農者(原則 50 歳未満)に対し、最長 3 年間、1 人あたり 1 か月 12 万 5 千円(定額)の年間最大 150 万円の給付金を給付する。前年の世帯の所得が 600 万円以上の場合は交付無し。

## ウ 初期投資促進事業

次世代を担う農業者となることを志向する者に対して、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取組に係る費用に対して補助を行った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
認定新規就農者 (個人)	いちご	イチゴ栽培施設一式 リース	円 5,000,000	円 3,750,000
認定新規就農者 (個人)	いちご	イチゴ栽培施設一式 リース	5,000,000	3,750,000

(市補助額に対し国・県全額補助)

当事業は、補助対象経費に対し県が支援する額の2倍までの額(1,000円未満切捨て)を国が支援する事業であり、令和6年度において三重県は補助対象経費に4分の1を乗じて得た額(500円未満切捨て)を支援したことから、補助金の額は上記のとおりとなる。

なお、補助上限額は1,000万円であり、経営開始資金を受給している場合は上限額500万円となる。

## エ 経営継承・発展等支援事業

将来にわたって地域の農地利用等を担う後継者を確保することを目的に、農業経営を継承し、新規に農業経営を始める認定新規就農者に対して、経営を拡大・発展していく中で必要な機械等の購入に対して支援を行うため、関係団体と調整を行った。

## オ 伊勢市新規就農者支援事業補助金

本市の農業後継者及び担い手の確保・育成を図るため、認定新規就農者に対し、農業経営の開始に要する経費の一部を支援し、就農後の定着を図った。(市単独事業)

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
認定新規就農者 (個人)	いちご 梨	強化パイプハウス (倉庫仕様)	円 1,386,000	円 693,000
認定新規就農者 (個人)	いちご	イチゴ栽培ハウス灌水・フィルムその他資材	769,014	384,000
認定新規就農者 (個人)	いちご	耕運機、動力噴霧器、冷蔵庫	939,150	469,000
認定新規就農者 (個人)	いちご	耕運機、草刈り機、動力噴霧器、その他資材	1,378,350	689,000
認定新規就農者 (個人)	いちご	ハウス電灯、温度センサー、井戸用ポンプ	470,000	235,000

補助金の額は、補助対象経費に2分の1を乗じて得た額(その額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とし、認定新規就農者として認定されている期間内において累計100万円を限度とする。

2 農業振興事業 ( 款 ) 6 . 農林水産業費 ( 項 ) 1 . 農業費 ( 目 ) 3 . 農業振興費

( 1 ) 農業振興事業

農家のグループや J A 伊勢生産者部会、集落営農組織などが行う地域農業の振興に資する取組について、補助金を交付することで支援を行った。

ア 三重県伊勢志摩指導農業士会活動助成金

地域農業のリーダーである指導農業士会が行う農業後継者育成の活動及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行うため、関係機関と調整を行った。

イ 三重県伊勢志摩青年農業士連絡協議会活動助成金

地域農業の担い手である青年農業士連絡協議会が行う農業技術向上のための研修交流及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩青年農業士連絡協議会

事業費 397,671 円

補助額 40,000 円 ( 10,000 円 / 人 × 市内在住 4 人分 ) ( 市単独事業 )

ウ 農業振興補助金

農業が持続的に営まれることで、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農業や農業振興に資する取組を支援し、担い手の育成確保や生産活動の強化を図るため、関係団体と調整を行った。

エ 特色ある農産物づくり支援事業補助金

有機・減農薬栽培の促進、先進的又は地域の特色ある農産物づくりに取り組む農業者に対する支援や、地域農業の活性化を図った。( 市単独事業 )

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
NPO 法人 mina	減農薬野菜	有機減農薬野菜栽培の取り組み拡大を行うため、病害虫の侵入を防ぎ、天候に左右されず農産物の栽培ができるハウスを導入した。	円 497,970	円 248,985
個人生産者 2 名	蓮台寺柿	蓮台寺柿を使用した干し柿を生産し、農産物の高付加価値化を図るため、干し柿の製造に必要な乾燥機等を導入した。	555,150	250,000

オ 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画に基づき地域内における計画的土地利用を進める中、農業諸情勢の変化に対応して、地域の土地利用の動向を踏まえ、他の土地利用との調整を図り、地域の特性及び課題に応えるべく、農用地区域の見直しを行った。( 事業費 210,000 円・市単独事業 )

農用地利用計画変更面積：令和6年度申出による変更及び変更予定分

利用計画変更分	件数	筆数	面積
農用地除外	6	42	39,128.50
農用地編入	-	-	-
用途変更(農地から施設用地)	3	6	13,916.00
用途変更(施設用地から農地)	-	-	-

#### カ 農業振興地域整備計画策定業務

農業振興地域の整備に関する法律に基づき、本市における健全な農業の発展と地域資源の総合的・効果的活用にあつては、農業振興地域整備計画を見直し策定するため、基礎調査の実施及び当該計画の策定について、専門的な知識及び技術を有する者に委託した。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
伊勢市内	伊勢市農業振興地域整備計画策定業務委託	基礎調査(R6年度) 計画策定(R7年度)	円 6,985,000 (R6 3,227,000) (R7 3,758,000)	6. 8.13	8. 3.19
伊勢市役所及び受注者の事務所	WebGISシステム農地関係データ出力業務委託	農地関係データ出力	165,000	6. 8.13	8. 3.19

郵送料(農家意向調査アンケート) 161,336円

#### キ 産地生産基盤パワーアップ事業

一定のまとまりをもった産地の形成のために農業者が機械や施設等の導入を行う場合に支援を行うため、関係団体と調整を行った。

#### (2) 遊休農地活用事業

農村環境や農業経営の現場で様々な問題を引き起こす遊休農地の解消を図るため、地域農業の担い手が遊休農地を活用して営農するにあたり、その再開に必要な草刈りや耕起など、遊休農地を営農可能な状態に回復するため、関係団体と調整を行った。

年度	遊休農地面積	農地全体に占める割合
4	ha 87.1	% 2.7
5	85.5	2.7
6	83.5	2.6

遊休農地については、農業委員会事務局「農業振興関係 4 農地利用状況調査」を参照

#### (3) 地産地消推進事業

##### ア 伊勢市地産地消の店認定制度

市内産農林水産物を食材として取り扱う飲食店等を、伊勢市地産地消の店として認定し、当該店の地産地消に係る取組を消費者に周知することにより、市内産農林水産物の消費及

び需要の喚起を図った。

- ・認定店舗数：57 店舗（飲食店 35、宿泊施設 3、直売所 7、小売店 6、量販店 6）  
（令和 7 年 3 月末現在）

イ いせっ子朝食メニューコンクールによる地産地消推進

伊勢市内の地場産物を活用した朝食のメニューを子どもたち自身が考え調理することで、自らの食生活に関心を持ち、食の大切さや地場産物とその生産者への理解を深めるため、学校教育課と共同で「いせっ子朝食メニューコンクール」を実施し、地産地消の啓発を行った。（事業費 28,800 円・市単独事業）

ウ 「スマホでパチリ伊勢の農フォトコンテスト」による地産地消推進

伊勢市内に在住または通学する小学生の方を対象に、伊勢市で生産されている農産物や農業・農村にまつわる写真を募集することで、地域の農業への関心や地産地消への理解を深めた。また、応募された作品を産直施設に展示することで、小学生とその保護者・祖父母等の来場による新たな利用者の獲得を目指した。（事業費 102,717 円・市単独事業）

エ 伊勢市農産物等消費推進事業補助金

地域農業における農村コミュニティの再構築や地域農業の維持発展を目的に、地域で採れた農産物などを地域で消費する「地産地消」の活動を行う農産物直売所に対して資材面で支援を行った。（市単独事業）

交付先	事業内容	事業費	補助額
まぜ楽市	プッシュアップ式タープの購入	円 21,800	円 21,800

オ その他

伊勢まつり出店料等 21,277 円

3 経営所得安定対策推進事業（款）6・農林水産業費（項）1・農業費（目）3・農業振興費

（1）経営所得安定対策推進事業

水田を活用して小麦・野菜等を作付している農業者に対して交付金を交付することにより、農業経営の安定や農地の有効利用を図った。

推進事業費 6,140,847 円（補助 4,552,000 円 市単独 1,588,847 円）

交付対象者 137 人

交付額 368,861,058 円（国から対象者へ直接交付）

（2）農業者経営安定対策支援事業

自然災害等のリスクによる農業収入の減少に備えるため、農業経営収入保険への加入を促進し、農業経営の安定を図った。

交付対象者 14 件（個人 12 件、法人 2 件）

交付額 598,137 円（市単独事業）

4 人・農地問題解決加速化支援事業

農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要がある。そこで、それぞれの集落・地域において話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」や「地域計画」の作成に関する支援を行った。

- ・人・農地プラン作成地域 15 地区 【粟野町、小俣町西新村、小俣町元町・相合・東新村、小俣町湯田、小俣町明野、小俣町宮前、中須町、上地町、西豊浜町上区、西豊浜町森区、西豊浜町小川区、植山町、磯町、村松町、伊勢市全域（作成済地域を除く）】
- ・地域計画作成地域 5 地区 【粟野町、磯町、植山町、津村町、中須町】
- ・地域計画説明会等実施地区 18 地区 【楠部町、西豊浜町上区、西豊浜町森区、西豊浜町小川区、馬瀬町、有滝町、村松町、柏町、勢田町、旭町、前山町、藤里町、上地町、小俣町西新村、宇治浦田、桜木町、岡本、小俣町宮前】

5 農地中間管理事業（款）6・農林水産業費（項）1・農業費（目）3・農業振興費

今後、農業者の減少により耕作者のいない農地の増加が見込まれる。そこで、「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」と連携しつつ、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に対する調整を行った。

農地中間管理事業を活用した貸借面積：令和6年度 67.6ha、累計面積 441.4ha

6 競争力強化チャレンジ応援事業

（款）6・農林水産業費（項）1・農業費（目）3・農業振興費

市内産農産物及びその加工品について、その競争力の強化を図り、生産量拡大、販路拡大、加工品の開発等による高付加価値化、認知度の向上を推進する取組を行う団体等に対して伊勢市競争力強化チャレンジ応援事業補助金にて支援を行った。

また、農産物の中で市が推進してきた6品目については、関係機関・団体との協議や三重大学からのアドバイスを踏まえ、支援の方向性を検討し、見直しを行った。

そのほか、市内産農産物の認知度の向上を図るため、PRイベントを実施し、地域農業の活性化を図った。

（1）競争力強化チャレンジ応援事業補助金（市単独事業）

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
伊勢ワイナリー株式会社	ワイン用白ぶどう	自社生産のワイン用白ぶどうを用いた白ワイン製造で、付加価値の向上を図るため、白ワイン製造機械一式を導入した。	円 1,861,200	円 1,000,000

（2）伊勢市ワインぶどう生産拡大支援補助金

ワインぶどうの栽培面積を増やすことで地ワインの製造の推進を図り、今後の農地の新たな利用展開や雇用の創出による農業の担い手確保、観光面における伊勢の新たな特産品の創

出に繋げることを目的として、ワインぶどうの苗木の新規の植付けを行うものに対して支援を行った。(市単独事業)

実施事業者	定植面積	定植本数	事業費	補助額
株式会社ケアプロ フェッショナル	a 36.29	本 944	円 1,631,120	円 540,000
伊勢志摩ワイナリー 株式会社	29.30	416	732,160	435,000
ワインぶどう 個人生産者	5.20	70	154,000	75,000

(3) P R イベントの状況 (事業費 135,777 円・市単独事業)

開催日	対象農産	場所	事業内容
7. 2. 8~7. 2. 9	いちご	おかげ横丁	伊勢市産いちご「かおり野」の販売、 試食及び加工品「バウムクーヘン」 と「いちごジャム」の販売

(4) 外部人材の活用 (款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 4 . 人材育成推進費

蓮台寺柿の高付加価値化に取り組む中で、地域活性化起業人の提案により、地域産品のブランディングについて、蓮台寺柿生産者をはじめ市内農家を対象に農産物高付加価値化講演会を開催した。

開催日	講演内容	対象者	受講者	金額
6. 9. 11	地域産品ブランディング の成功体験談	蓮台寺柿生産者、市内農家(認 定農業者・認定新規就農者)	人 70	円 99,000

#### 7 水田等環境改善事業

農業委員会だより(第37号)に記事を掲載し、市内農家に対して農業の生産性の向上及び所得の安定並びに農作物被害の軽減のため、農地におけるスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の被害軽減対策についての啓発活動を行った。

#### 8 農業体験学習事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 3 . 農業振興費

食育推進の一環として農業体験を含む食育の機会を設け、食の大切さ、食を育む産業である農業の大切さなどについて考えてもらう機会を提供している。(事業費 872,204 円・市単独事業)

実施日	対象	内容
<b>【稲作】</b>		
6. 4. 23	中島小 5年生(34人)	田植え:小俣町
"	豊浜西小 5年生(20人)	"
"	有緝小 5年生(69人)	"
"	早修小 5年生(27人)	"
<b>【横輪いも】</b>		
6. 5. 8	上野小 4年生(14人)	横輪いも(定植:横輪町)

<b>【稲作】</b>			
6. 5. 14	豊浜東小	5年生( 8人)	田植え：村松町
"	宮山小	5年生( 38人)	"
"	厚生小	5年生( 52人)	"
"	御園小	5年生( 49人)	"
6. 9. 5	中島小	5年生( 34人)	稲刈り：小俣町
"	豊浜西小	5年生( 20人)	"
"	有緝小	5年生( 69人)	"
"	早修小	5年生( 27人)	"
<b>【青ねぎ】</b>			
6. 9. 9	修道小	5年生( 51人)	青ねぎ(出荷施設見学：植山町)
<b>【稲作】</b>			
6. 9. 12	豊浜東小	5年生( 8人)	稲刈り：村松町
"	宮山小	5年生( 38人)	"
"	厚生小	5年生( 52人)	"
"	御園小	5年生( 49人)	"
<b>【蓮台寺柿】</b>			
6.10.24	佐八小	2,3年生( 14人)	蓮台寺柿(収穫等：勢田町)
<b>【横輪いも】</b>			
6.11.20	上野小	4年生( 14人)	横輪いも(収穫等：横輪町)
<b>【青ねぎ】</b>			
6.12.12	御園小	3年生( 54人)	青ねぎ(収穫等：小俣町、出荷施設見学：植山町)
<b>【花き】</b>			
7. 1. 31	北浜小	4年生( 10人)	花き(バラ園見学、フラワーアレンジメント：村松町)

## 施設管理関係

### 1 農道及び農業用排水施設等維持補修経費

#### (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 4 . 農業用施設管理費

農道及び農業用排水路の機能を保持するため、修繕工事、草刈業務委託、重機借上・原材料支給等を行い、農村環境・農業基盤の整備を図った。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
津村町内 地内	津村町地内農道法面除草業務委託	除草 1,200 m <sup>2</sup>	円 526,900	6. 6. 19	6. 10. 31
中須町 地内ほか	菱川ほか除草業務委託	除草 7,200 m <sup>2</sup>	1,119,800	6. 9. 4	6. 12. 9
計	2件	-	1,646,700	-	-

【50万以下の業務委託】 上地町地内 汁谷川除草業務委託ほか9件 1,271,600円

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
村松町地	村松町地内排水路法面修繕工事	張コンクリート 52 m <sup>2</sup>	円 924,000	6. 9. 3	6.11. 1
有滝町地	有滝町地内農道修繕工事	舗装 105 m <sup>2</sup>	1,100,000	6.11. 7	7. 1.20
上地町地	汁谷川浚渫工事	浚渫 100 m <sup>3</sup> 除草 120 m <sup>2</sup>	6,436,100	6.12. 3	7. 3.21
植山町地	植山町地内農道区画線整備工事	区画線 919m	968,000	6.12.17	7. 3. 4
計	4 件	-	9,428,100	-	-

【50万以下の工事】

西豊浜町地内ほか 西豊浜町地内ほか排水路修繕工事ほか 9 件 1,966,800 円

(3) 重機借上・原材料支給

	施行場所	金額
		円
重機借上	一色町地内ほか 11 件	4,057,460
原材料支給	上野町地内ほか 12 件	495,218
計	-	4,552,678

(4) その他

松下ふるさと農道電気使用料 76,846 円

2 産直施設維持管理経費

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 4 . 農業用施設管理費

(1) 伊勢市都市農山村交流促進施設管理

ア 施設管理

横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民と都市住民が集い触れ合う交流の場として地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵「風輪」
- ・指定管理者 横輪町活性化委員会
- ・令和6年度指定管理委託期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・指定管理委託料 3,102,000 円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
6. 4. 1 ~ 6. 4.30	日 26	人 1,557
6. 5. 1 ~ 6. 5.31	23	296

6. 6. 1 ~ 6. 6.30	日	人
6. 7. 1 ~ 6. 7.31	22	255
6. 8. 1 ~ 6. 8.31	23	300
6. 9. 1 ~ 6. 9.30	21	413
6.10. 1 ~ 6.10.31	22	302
6.11. 1 ~ 6.11.30	23	332
6.12. 1 ~ 6.12.31	23	530
7. 1. 1 ~ 7. 1.31	21	427
7. 2. 1 ~ 7. 2.28	20	286
7. 3. 1 ~ 7. 3.31	21	248
7. 3. 1 ~ 7. 3.31	25	560
計	270	5,506

イ 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
横 輪 町 地 内	宮山管理業務委託	管理業務一式	円 300,000	6. 4. 1	7. 3.31

ウ その他

建物総合損害共済保険料等 121,472 円

(2) 二見しょうぶロマンの森維持管理

ア 施設管理

伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、農村地域資源を活用し地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設  
「民話の駅蘇民」「しょうぶ園」
- ・指定管理者 二見しょうぶロマンの森維持管理組合
- ・令和6年度指定管理委託期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・指定管理委託料 5,628,700 円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
6. 4. 1 ~ 6. 4.30	日	人
6. 4. 1 ~ 6. 4.30	30	10,929
6. 5. 1 ~ 6. 5.31	31	11,189
6. 6. 1 ~ 6. 6.30	30	11,652
6. 7. 1 ~ 6. 7.31	31	10,521
6. 8. 1 ~ 6. 8.31	29	9,239
6. 9. 1 ~ 6. 9.30	30	9,388
6.10. 1 ~ 6.10.31	31	9,604
6.11. 1 ~ 6.11.30	30	10,365

6.12.1 ~ 6.12.31	日	人
	31	12,003
7.1.1 ~ 7.1.31	28	8,257
7.2.1 ~ 7.2.28	28	8,794
7.3.1 ~ 7.3.31	31	10,680
計	360	122,621

#### イ 負担金

キャッシュレス決済利用を促すことにより、利用者へのサービス向上及び感染症等の拡大防止に努めた。(決済手数料：1,061,820円)

#### ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町松下地内	民話の駅蘇民給水管修繕工事	給水管漏水修繕一式	円 154,000	6.9.13	6.9.24
〃	しょうぶ園排水路修繕工事	排水路修繕一式	99,000	7.1.24	7.2.17
計	2件	-	253,000	-	-

#### エ その他

建物総合損害共済保険料、土地賃借料等 841,835円

#### (3) サンファームおばた維持管理

経営構造対策事業によって整備した産直施設である伊勢市農産物直売所の管理運営を行い、農家の市場出荷以外の販路を確保し、農業者の経営安定、担い手の育成等を図った。

- ・施設名 伊勢市農産物直売所「サンファームおばた」
- ・施設の概要 小俣町湯田55番地 鉄骨造折板葺平屋建(429.12㎡)
- ・貸付先 有限会社 サンファームおばた
- ・貸付期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・窓ガラス修繕工事、土地賃借料等 1,206,513円
- ・施設利用状況

期間	開館日数	来客人数
6.4.1 ~ 6.4.30	日 29	人 7,615
6.5.1 ~ 6.5.31	30	7,159
6.6.1 ~ 6.6.30	29	6,790
6.7.1 ~ 6.7.31	30	7,242
6.8.1 ~ 6.8.31	31	10,019
6.9.1 ~ 6.9.30	29	8,202
6.10.1 ~ 6.10.31	30	7,125
6.11.1 ~ 6.11.30	29	7,937
6.12.1 ~ 6.12.31	29	9,249

	日	人
7. 1. 1 ~ 7. 1.31	25	6,994
7. 2. 1 ~ 7. 2.28	27	7,231
7. 3. 1 ~ 7. 3.31	30	7,271
計	348	92,834

### 3 多面的機能支払交付金事業

#### (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 4 . 農業用施設管理費

農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されるところである。当事業により地域においての農業用排水路等の保全管理と施設の長寿命化の活動を行うことにより農村環境の保全、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを目的とする。

当事業については、平成 26 年度は事業の移行期間、平成 27 年度に本格実施となり法律に基づき実施する事業となった。(農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律)

#### (1) 農地維持支払、資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

事業実施期間は5年間とされており、従前の農地・水保全管理支払交付金事業から継続し実施する組織については、それぞれ制度実施年度から5か年が活動期間となる。

負担率 国 1 / 2 県 1 / 4 市 1 / 4

交付金単価(国、県、市の合計)(事業を開始した年度によりそれぞれ変動)

農地維持支払 田：3,000 円/10a 畑：2,000 円/10a

資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間未実施組織及び資源向上支払(施設の長寿命化)未実施組織 田：2,400 円/10a 畑：1,440 円/10a

従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間実施組織又は資源向上支払(施設の長寿命化)実施組織 田：1,800 円/10a 畑：1,080 円/10a

#### (2) 資源向上支払(施設の長寿命化のための活動)

事業実施期間は3年間とされており、3か年が活動期間となる。

また、平成 28 年度からの法改正により、交付上限金額は対象農用地の面積に単価を乗じた金額又は、保全管理する区域内に存在する農業集落数に 200 万円を乗じた金額のいずれか小さい額と定められた。

負担率 国 1 / 2 県 1 / 4 市 1 / 4

交付金単価(国、県、市の合計) 田：4,400 円/10a 畑：2,000 円/10a

#### (3) 令和 6 年度活動組織交付額一覧表

農地維持支払・資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

今年度の交付額は要望額に対し 100.0%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地 面積	交付額	うち 市負担額	活動開始 年度
一色資源等保全協議会	一色町地域	a 4,182	円 2,006,328	円 501,582	H29
森区ふるさと保全活動隊	西豊浜町森区地域	7,892	3,788,160	947,040	H29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	6,234	2,637,312	659,328	H29
有滝の自然を守る会	有滝町地域	2,235	1,051,128	262,782	H29
村松ふるさと保全会	村松町地域	15,563	7,381,488	1,845,372	H29
柏町みのり会	柏町地域	5,501	2,626,548	656,637	H29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	15,808	7,508,376	1,877,094	H29
こころ豊かなあわの村	粟野町地域	5,417	2,543,056	635,764	H29
鹿海町農地・水保全活動組織	鹿海町地域	5,687	2,729,760	682,440	H29
上野町日向野里	上野町地域	5,181	2,481,892	620,473	H29
弁天様協議会	円座町地域	3,675	1,764,000	441,000	H29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,693	1,179,292	294,823	H29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,010	1,441,016	360,254	H29
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,332	1,598,500	399,625	H29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,846	1,324,800	331,200	H29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,542	1,164,604	291,151	H29
通町ふるさと再生活動隊	通町地域	1,141	547,680	136,920	H29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	27,708	12,376,200	3,094,050	H29
磯地区地域資源保全会	磯町地域	3,901	1,509,732	377,433	H29
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,365	629,400	157,350	H29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,972	5,657,120	1,414,280	H30
朝熊町地域資源保全会	朝熊町地域	1,534	733,568	183,392	H30
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,743	8,491,528	2,122,882	R元
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,161	557,280	139,320	R元
西環境保全会	二見町西地域	3,910	1,764,312	441,078	R2
小木町農地管理会	小木町地域	2,683	1,279,240	319,810	R2
御園町高向農地環境保全会	御園町高向地域	5,615	2,005,824	501,456	R3
三津稲穂の会	二見町三津地域	1,270	677,372	169,343	R5
小計	28 組織	171,801	79,455,516	19,863,879	-
清し有田佐田沖環境保全会	小俣町地域	216	97,144	24,286	H29
計	29 組織	172,017	79,552,660	19,888,165	-

伊勢市の面積を含む玉城町組織(平成30年度より市町を跨ぎ活動する組織については当該市町分の交付となった。)

資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

今年度の交付額は要望額に対し約 68%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地 面積	交付額	うち 市負担額	活動開始 年度
西環境保全会	二見町西地域	a 3,910	円 1,077,120	円 269,280	H30
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,365	388,977	247,244	H30
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,182	1,266,717	316,679	R2
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	6,234	1,548,467	387,116	R2
柏町みのり会	柏町地域	5,501	1,377,885	344,471	R2
上地・水・土・里グループ	上地町地域	15,808	4,715,562	1,178,890	R2
こころ豊かなあわの村	粟野町地域	5,417	1,377,885	344,471	R2
上野町日向野里	上野町地域	5,181	1,377,885	344,471	R2
弁天様協議会	円座町地域	3,675	1,114,020	278,505	R2
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,693	707,378	176,844	R2
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,010	908,798	227,199	R2
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,332	1,009,218	252,304	R2
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,846	823,038	205,759	R2
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,542	717,161	179,290	R2
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	27,708	7,511,344	1,877,836	R2
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	12,277	1,377,885	344,471	R2
東大淀を守る会	東大淀町地域	18,110	1,377,885	344,471	R2
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,161	351,939	87,984	R2
小木町農地管理会	小木町地域	2,683	805,043	201,260	R2
御園町高向農地環境保全会	御園町地域	5,615	1,039,393	259,848	R6
計	20 組織	133,250	30,873,600	7,868,393	-

（４）その他

会計年度任用職員報酬等 3,493,445 円

**畜産関係**

1 畜産振興一般経費（款）6．農林水産業費（項）1．農業費（目）5．畜産業費

（１）松阪食肉公社運営事業

食肉の安全を確保するため、伊勢市を含む主要株主により三重県松阪食肉公社施設の維持管理対策に係る経費を負担し、施設の安定稼働の確保を図った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

負担金 5,384,000 円

(2) 松阪食肉公社燃油等価格高騰対策

昨今の燃油価格高騰による公社の経営悪化の状況を踏まえ、公社と関係市町の緊急協議により、通常の負担金とは別に臨時の追加支援を行い、施設の安定稼働の確保を図った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

負担金 130,000 円

(3) 松阪肉牛共進会

松阪肉牛の質および生産技術の向上、肉牛肥育農家の振興のため、伊勢市を含む松阪牛生産区域内の市町等により松阪肉牛共進会へ負担金を支出し、消費の宣伝と流通の合理化を図った。

負担金 9,000 円

(4) 伊勢市内松阪牛頭数(令和7年3月末現在)

令和6年度登録頭数 754 頭

### 農業基盤整備関係

1 土地改良事業補助金 (款)6・農林水産業費(項)1・農業費(目)6・農地費

農業経営の安定に資するため、土地改良区等が実施した事業に対して市の基準による補助金を交付し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

補助金支出先	施行年度	事業名	事業概要	事業費	市補助額
宮川用水土地改良区	R6	土地改良施設維持管理適正化事業	上第3揚水機場整備補修	円 5,000,000	円 1,000,000
"	"	"	明野支線水路整備補修	2,000,000	400,000
"	"	"	国営1号幹線水路整備補修	11,000,000	1,667,600
"	"	"	村松D揚水機場整備補修	6,000,000	1,200,000
"	"	農業水路等長寿命化・防災減災事業	明野第2地区用水路整備補修その2	10,000,000	1,550,000
"	"	"	有田大場地区用水路整備補修その2	4,000,000	176,700
村松土地改良区	"	村松地区農道舗装工事	農道整備	1,309,000	1,309,000
"	"	土地改良施設維持管理適正化事業	挟間揚水機場整備補修	8,200,000	1,722,000
五十鈴川用水土地改良区	"	木出頭首工維持管理事業(鹿海町・一色町地内)	電気料金ほか	410,525	410,525
計		9件		47,919,525	9,435,825

2 県営事業負担金 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

農業経営の安定に資するため、パイプライン整備等の国営関連県営事業に対して負担金を支出し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

事業名・地区名(事業期間)	工事概要	事業費	市負担額
(注1) 令和5年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区(H26年度～R8年度) ・負担区分国55%、県27.5% 【幹線】市町10% (うち伊勢市4.887%) 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市町3.307% (うち伊勢市1.740%) 宮川左岸第二土地改良区 14.193%	農業用排水施設 4,130m 測量設計 一式 用地補償 一式	千円  471,590	円  15,114,681 【負担額計】 20,796,498 [令和5年度] 5,681,817 [令和6年度] 15,114,681
(注2) 令和6年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区(H26年度～R8年度) ・負担区分国55%、県27.5% 【幹線】市町10% (うち伊勢市4.887%) 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市町3.307% (うち伊勢市1.740%) 宮川左岸第二土地改良区 14.193%	農業用排水施設 7,050m 測量設計 一式 換地 一式	1,161,000	7,071,030 【負担額計】 24,559,530 [令和6年度] 7,071,030 [令和7年度] 17,488,500
令和6年度 高度水利機能確保基盤整備事業 城田下外城田地区(R6年度) ・負担区分 国55%、県27.5%、伊勢市3.307% 宮川左岸第二土地改良区 14.193%	農業用排水施設 709m	60,000	1,984,200
令和6年度 水利施設管理強化事業	農業水利施設に対して 支援を行い、農業水利施設の 有する多面的機能の適正な 発揮を図る。	14,836	3,510,272
計	4件	1,707,426	27,680,183

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和5年度から一部繰越

(注2) 令和7年度へ一部繰越

3 農道整備事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

農業用道路において、未舗装部分の改良や拡幅を行うことにより、農業用車両が安全に通行できるよう適切な維持管理を行った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
一色町地内	一色町地内農道舗装等工事	横断暗渠 3m 舗装 204 m <sup>2</sup>	円 3,649,800	6. 9.24	6.12.27
柏町地内	柏町地内農道舗装工事	舗装 699 m <sup>2</sup> 排水路 5m	5,913,600	6.10. 1	7. 1.10
二見町西地内	二見町西地内農道舗装工事	舗装 421 m <sup>2</sup>	3,324,200	6.10. 1	6.12.27
鹿海町地内	鹿海町地内農道舗装工事	舗装 410 m <sup>2</sup>	3,787,300	6.11.12	7. 3. 4
植山町地内ほか	植山町地内ほか農道舗装工事	舗装 513 m <sup>2</sup>	3,678,400	6.12.10	7. 3. 4
計	5件	-	20,353,300	-	-

4 農業用排水路整備事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

農業用排水路において、老朽化した排水路を改良することにより、排水機能の回復と環境整備を行った。

(1) 委託関係【補助関係事業】

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
中須町地内ほか	菱川整備実施計画書修正業務委託	実施計画書修正一式	円 3,300,000	6. 4.19	6.11.29

(2) 工事関係【市単独事業】

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
西豊浜町地内	西豊浜町地内排水路管理用道路舗装工事	舗装 422 m <sup>2</sup>	円 7,511,900	6. 9. 3	6.12.27
有滝町地内	有滝町地内排水路整備工事	張コンクリート 54m	1,140,700	6. 9.25	6.11. 8
〃	有滝町地内排水路改修工事	張コンクリート 63m	1,243,000	7. 2. 7	7. 3.10
計	3件	-	9,895,600	-	-

(3) 工事関係【補助関係事業】

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町今一色地内	(注1) 二見町今一色地内排水路整備工事	排水路整備 40m	円 7,468,200 【契約額】 10,078,200 [令和5年度] 2,610,000 [令和6年度] 7,468,200	6. 1.26	6. 8.30

鹿海町地	(注2)(注3) 鹿海町地内排水路整備工事	排水路整備 72m	円 36,691,600 【契約額】 36,691,600 [令和5年度] 0 [令和6年度] 36,691,600	6. 9.10	7. 3.21
御園町小林地	(注2)(注3) 御園町小林地内排水路整備工事	排水路整備 175m 舗装 481 m <sup>2</sup>	53,275,200 【契約額】 53,275,200 [令和5年度] 0 [令和6年度] 53,275,200	6. 9.10	7. 3.25
黒瀬町地	黒瀬町地内排水路整備工事	排水路整備 55m	6,930,000	6.10.29	7. 2.12
計	4件	-	104,365,000	-	-

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和5年度から一部繰越

(注2) 令和5年度から繰越

(注3) 令和5年度と合併施行

#### 5 農地中間管理機構関連農地整備事業

#### (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

農地中間管理機構を通じた貸借関係に基づき、農地のほ場整備を行うため、県が実施する磯地区の測量設計業務委託に対して負担金を支出した。

#### (1) 負担金

施行場所	事業内容	事業費	市負担額
磯町地	(注1) 磯地区ほ場整備に伴う測量設計等業務委託	千円 50,000	円 2,000,000 【負担額計】 5,000,000 [令和6年度] 2,000,000 [令和7年度] 3,000,000

(注1) 令和7年度へ一部繰越

#### 6 農村地域防災減災事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

農業用ため池等農業用施設について、地震や豪雨による災害の影響が大きい、ため池等の防災工事実施に向けた計画書の作成、測量、地質調査を行った。

また、災害に強い農村づくりを進めるため、県が実施する笹原池の堤体改修工事、西池の改修に伴う測量設計業務委託、明神樋管の撤去に伴う測量設計業務委託に対して負担金を支出した。

( 1 ) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
前山町内 地	ため池（西世古池）整備実施計画書作成に伴う測量設計業務委託	基準点測量 22点 現地測量 17,400 m <sup>2</sup> 路線測量 75.0m	円 4,017,200	6. 9.10	7. 3. 3
"	ため池（西世古池）整備実施計画書作成に伴う地質調査業務委託	ボーリング 2本 標準貫入試験 一式 室内土質試験 一式	4,859,800	6. 9.10	7. 3.12
"	ため池（西世古池）整備実施計画書作成業務委託	実施計画書作成 一式	7,628,500	6.11.26	7. 3.17
計	3件	-	16,505,500	-	-

( 2 ) 負担金

施行場所	事業内容	事業費	市負担額
佐八町内 地	(注1) 笹原池改修工事及びそれに伴う測量設計等業務委託	千円 65,000	円 5,834,000 【負担額計】 6,500,000 [令和5年度] 666,000 [令和6年度] 5,834,000
黒瀬町内 地	(注2) 西池改修工事に伴う測量設計等業務委託	2,000	200,000 【負担額計】 200,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 200,000
大湊町内 地	(注2) 明神樋管撤去工事に伴う測量設計等業務委託	20,000	1,600,000 【負担額計】 1,600,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 1,600,000

大地湊町内	明神樋管撤去工事に伴う測量設計等業務委託	千円 4,600	円 368,000
佐地八町内	(注3) 笹原池改修工事及びそれに伴う測量設計等業務委託	60,000	1,600,000 【負担額計】 6,000,000 [令和6年度] 1,600,000 [令和7年度] 4,400,000
黒地瀬町内	(注3) 西池改修工事及びそれに伴う測量設計等業務委託	36,000	1,674,000 【負担額計】 3,600,000 [令和6年度] 1,674,000 [令和7年度] 1,926,000
計	6件	187,600	11,276,000

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和5年度から一部繰越

(注2) 令和5年度から繰越

(注3) 令和7年度へ一部繰越

(3) その他

水位計システム利用料(笹原池、西池、東池) 60,563円

#### 7 農業用施設整備事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

「ごみ処理施設整備に関する協定書」に基づき、農業用用水管を更新するための実施計画書修正及び老朽化した農業用排水路を改良することにより、建設予定地周辺の生活環境の保全及び増進を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
西豊浜町内 地	西豊浜町農業用用水管更新 実施計画書修正業務委託	実施計画修正 一式	円 4,400,000	6. 4.19	7. 3.13

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
西豊浜町内 地	西豊浜町地内排水路整備工 事	張コンクリート 1,460 m <sup>2</sup> 排水路 311m	円 30,923,200	6.10. 1	7. 3.14

## 土地改良施設維持管理事業

### 1 排水機等補修事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 7 . 湛水防除事業費

排水機等施設の機能を維持するため、土地改良施設維持管理適正化事業を活用し農業用排水機等の維持補修を行った。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西地内	(注) 西(新)排水機場実施設計書作成業務委託	設計業務一式	円 1,045,000	6. 9.26	6.10.25
小俣町元町地内	(注) 汁谷川排水機場実施設計書作成業務委託	"	693,000	6.10. 3	6.11. 1
計	2件	-	1,738,000	-	-

(注) 維持課施行

#### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町元町地内	(注) 汁谷川排水機場補修工事	エンジンの整備補修 1基 空気圧縮機系統の整備補修一式	円 4,378,000	6.12. 4	7. 3. 6
二見町西地内	(注) 西(新)排水機場補修工事	エンジンの整備補修 2基 空気圧縮機の更新 1台	11,987,800	6.12. 5	7. 3. 6
計	2件	-	16,365,800	-	-

(注) 維持課施行

#### (3) その他

土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金 9,139,744 円

### 2 樋門維持管理経費 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 7 . 湛水防除事業費

流域への湛水による被害を未然に防止するため、地元自治会等へ管理を委託することにより、農業用樋門の機能を保持し、安全管理を図った。

#### (1) 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
東伊阿良	有滝町	有滝町会	円 25,000
土路西条4号	西豊浜町	上区自治会	20,000

土路西条 5号	磯町	磯町自治会	円 20,000
矢田川	楠部町	楠部町自治会	27,000
津村	津村町	津村町自治会	20,000
宮沼	〃	〃	27,000
名古屋新田	二見町三津	三津区	27,000
計	7樋門	-	166,000

(2) 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
満城	磯町	磯町自治会	円 27,000
磯	〃	〃	18,000
相合端	〃	〃	20,000
堀の内	西豊浜町	森区自治会	20,000
中島	〃	小川区農事部	20,000
郷垣外	〃	〃	20,000
中坪井	〃	〃	20,000
下坪井	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	20,000
浜	〃	〃	20,000
西浦	〃	〃	20,000
一本松	檜原町	檜原町会自治会	20,000
枯木州	〃	〃	20,000
地藏池	村松町	有滝町会	20,000
南挟間	〃	〃	18,000
西の小端 第一	〃	〃	18,000
西曾	西豊浜町	豊浜土地改良区	20,000
旧汐田	東大淀町	東大淀町会	27,000
明野	〃	〃	20,000
東勘坊	柏町	柏町会	23,000
大切戸	一色町	一色町自治会	27,000
戸部神	〃	〃	20,000
中渠	楠部町	楠部町自治会	27,000
小畑	中村町	中村土地改良区	20,000
八郎兵衛	鹿海町	鹿海町自治会	27,000
西新田	〃	〃	20,000

西 沖	朝 熊 町	朝 熊 町 自 治 会	円 20,000
保 田	〃	〃	20,000
立 岩	〃	〃	18,000
貝 楠 部	〃	〃	18,000
亀 ケ 森	〃	〃	18,000
橘 第 二	〃	〃	18,000
橘	〃	〃	20,000
浜 田	〃	〃	20,000
子 良 江 古	〃	〃	20,000
雨 淵 川	上 野 町	上 野 町 自 治 会	20,000
西	二 見 町 西	西 区	20,000
計	36樋門	-	744,000

(3) 樋門小修繕等

ア 委託関係

【50万以下の業務委託】 磯町地内 満城樋門樹木伐採業務委託 99,000 円

イ 工事関係

【50万以下の工事】 二見町西地内 西樋門修繕工事ほか1件 255,156 円

(4) その他

樋門等管理人傷害保険料等 216,342 円

3 排水機維持管理経費 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 7 . 湛水防除事業費

農村集落地域の雨水排水対策にも寄与する公共性の高い農業用排水機場について、維持管理を土地改良区等へ委託又は補助することにより、農地及び集落の排水体制を維持した。

(1) 市所管排水機場操作業務委託

排水機場名	所在地	委 託 先	管理委託料
野口排水機場	東大淀町	東大淀土地改良区	円 50,000

(2) 土地改良区所管排水機場維持管理費補助

排水機場名	交 付 先	市補助額
村 松 排 水 機 場	村 松 土 地 改 良 区	円 1,104,472
有 滝 第 二 排 水 機 場	伊 勢 北 部 土 地 改 良 区	812,656
明 野 排 水 ポ ン プ	東 大 淀 土 地 改 良 区	79,310
豊 浜 第 二 排 水 機 場	豊 浜 土 地 改 良 区	38,955
社 護 神 排 水 機 場	有 滝 土 地 改 良 区	360,384
計	5 件	2,395,777

(3) 土地改良施設の維持管理

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
鹿海町 地内ほか	(注1) 農業用排水機場ほか 管理技術指導及び緊急 対応業務委託	技術指導 一式 月次点検 一式 応急整備、簡易 整備 一式 年次点検 一式 緊急対応 一式	円 1,008,517 【契約額】 20,240,000 [湛水防除] 14,201,949 [排水路維持費] 1 5,029,534 [農林水産課] 1 1,008,517	6. 4. 1	7. 3.31
有滝町 地内	(注2)(注3) 有滝排水機場直流電 源装置設計業務委託	設計業務一式	0 【契約額】 3,850,000 [令和6年度] 0 [令和7年度] 3,850,000	7. 2.12	7. 5.27
小俣町 元町 地内	(注2)(注3) 汁谷川排水機場冷却 水ポンプ設計業務委 託	"	0 【契約額】 4,875,200 [令和6年度] 0 [令和7年度] 4,875,200	7. 2.12	7. 5.27
計	3件	-	1,008,517	-	-

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 維持課へ執行委任

(注2) 令和7年度へ繰越

(注3) 維持課施行

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 今一色 地内	(注) 今一色排水機場修繕 工事	真空ポンプ更新一式	円 1,815,000	6. 5.28	6. 8. 8
"	(注) 今一色排水機場仮設 ポンプ設置工事	仮設ポンプ設置2台 発電機設置1台	1,078,000	6. 5.29	6. 8. 8
通地 町内	(注) 通排水機場仮設ポン プ設置工事	仮設ポンプ設置撤去 1台	1,100,000	6. 8.30	6.10.31
有滝町 地内	社護神排水機場管理 人棟整備工事	管理棟整備一式	2,490,400	6. 9. 3	6.11.20

小 俣 町 元 町 地内ほか	汁谷川排水機場ほか 低圧進相コンデンサ 取替工事	低圧進相コンデンサ 取替 12 個 PCB 成分分析一式	円 2,460,700	6.11.12	7. 3. 6
鹿 海 町 地 内	(注) 鹿海排水機場除塵機 修繕工事	除塵機修繕一式	1,210,000	6.11.29	7. 2.26
小 俣 町 元 町 地 内	(注) 汁谷川排水機場通報 装置更新工事	通報装置更新一式	660,000	6.12.20	7. 2.17
楠 部 町 地内ほか	楠部東排水機場ほか 止水装置パッキン取 替工事	パッキン取替一式	1,210,000	7. 1.30	7. 3.17
計	8 件	-	12,024,100	-	-

(注) 維持課施行

【50万以下の工事】 東豊浜町地内 東豊浜排水機場安全カバー設置工事ほか 2 件 688,600 円

(4) その他

野口排水機場電気使用料等 183,091 円

#### 4 排水機維持管理経費 (機能更新)

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 7 . 湛水防除事業費

農業用排水機場について長寿命化計画に基づき補修・更新を実施した。また排水機場の遠隔操作化を行うため、事業計画書の作成を実施した。

(1) 委託関係

国庫補助事業の事業採択を受けるため、事業計画書の作成等を行った。

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
鹿 海 町 地 内	鹿海排水機場事業計画書 修正業務委託	事業計画書修正一式	円 4,730,000	6. 4.19	6.11.29
楠 部 町 地内ほか	楠部排水機場ほか農村災 害対策整備計画 (安全度 評価) 作成業務委託	農村災害対策整備計 画作成一式	2,090,000	6. 5.14	6.10.11
"	楠部排水機場ほか事業計 画書作成業務委託	事業計画書作成一式	26,215,200	6. 9.24	7. 3.21
計	3 件	-	33,035,200	-	-

(2) 負担金

三重県が実施する市管理の農業用排水機場の補修更新工事等に対して負担金を支出した。

施行場所	事業内容	事 業 費	市 負 担 額
村 松 町 地 内	(注 1) 亀池排水機場補修更新工事	千円 28,000	円 1,200,000 【負担額計】 3,360,000 [令和 5 年度] 2,160,000 [令和 6 年度] 1,200,000

東大淀町 地内	(注1) 東大淀排水機場実施設計業務委託及び補修更新工 事	千円 161,000	円 18,720,000 【負担額計】 19,320,000 [令和5年度] 600,000 [令和6年度] 18,720,000
楠部町 地内	(注2) 楠部・楠部第二排水機場実施設計業務委託及び補修 更新工事	66,000	9,900,000 【負担額計】 9,900,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 9,900,000
通地町 地内	(注2) 通排水機場補修更新工事	284,000	42,600,000 【負担額計】 42,600,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 42,600,000
村松町 地内	亀池排水機場補修更新工事	25,500	3,060,000
通地町 地内	通排水機場補修更新工事	7,400	1,110,000
東大淀町 地内	(注3) 東大淀排水機場補修更新工事	100,000	1,200,000 【負担額計】 12,000,000 [令和6年度] 1,200,000 [令和7年度] 10,800,000
楠部町 地内	(注3) 楠部・楠部第二排水機場補修更新工事	320,000	14,428,500 【負担額計】 48,000,000 [令和6年度] 14,428,500 [令和7年度] 33,571,500
二見町 三津地内	(注3) 三津排水機場実施設計業務委託及び補修更新工 事	18,900	1,800,000 【負担額計】 2,268,000 [令和6年度] 1,800,000 [令和7年度] 468,000
〃	(注4) 三津排水機場補修更新工事	10,000	0 【負担額計】 1,200,000 [令和6年度] 0 [令和7年度] 1,200,000

計	10件	千円 1,020,800	円 94,018,500
---	-----	-----------------	-----------------

- 合計は、各行の最上段を合算  
(注1) 令和5年度から一部繰越  
(注2) 令和5年度から繰越  
(注3) 令和7年度へ一部繰越  
(注4) 令和7年度へ繰越

## 林業関係

### 1 林道修繕経費 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 2 . 林業費 (目) 2 . 林業振興費

大雨等による林道等の破損について、必要な工事を施し、林道等の機能回復を図った。

#### (1) 工事関係

【50万以下の工事】 横輪町地内 林道馬坂本線修繕工事ほか1件 198,000円

### 2 環境保全林管理経費 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 2 . 林業費 (目) 2 . 林業振興費

市民の憩いの場である三郷山・音無山・絆の森・市所有の横輪環境保全林において、清掃、草刈り、枝打ち等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。

#### (1) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
二見町茶屋地内ほか	音無山管理業務委託	管理業務一式	円 580,000	6. 4. 1	7. 3.27
横輪町地内	横輪環境保全林管理業務委託	管理業務一式	900,000	6. 4. 1	7. 3.27
浦口町地内ほか	三郷山草刈等(その1)業務委託	草刈りほか 2.51ha	2,398,000	6. 7.17	6. 9. 4
二見町茶屋地内ほか	音無山施設管理業務委託	草刈りほか 2.14ha	1,059,300	6. 7.17	6. 9.30
浦口町地内ほか	三郷山草刈等(その2)業務委託	草刈り 2.00ha	649,000	6.11.27	7. 1.31
横輪町地内	横輪環境保全林間伐業務委託	間伐 5,400 m <sup>2</sup>	522,500	7. 2. 5	7. 3.25
二見町江地内	音無山危険木伐採業務委託	伐採 6本	724,900	7. 2.19	7. 3.26
計	7件	-	6,833,700	-	-

#### 【50万以下の業務委託】

岩淵1丁目地内 市町版三重県森林資源情報管理システム運用業務委託ほか5件 1,085,770円

#### (2) 工事関係

【50万以下の工事】 二俣町地内 三郷山給水管漏水修繕工事 99,000円

#### (3) その他

三郷山・音無山電気使用料、汲取り手数料等 153,606円

### 3 獣害防止事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 2 . 林業費 (目) 2 . 林業振興費

#### (1) 伊勢市鳥獣被害防止対策協議会

有害鳥獣による農作物等の被害防止を目的に設立した伊勢市鳥獣被害防止対策協議会において、関係機関と一体となって各種事業に取り組んだ。

事業名	金額	概要
協議会一般事業	円 544,140	電気止め刺し機、サル発信機装着捕獲機修繕、消耗品等
鳥獣被害防止総合対策推進交付事業	374,000	大型獣用箱わな5基
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	2,418,000	獣害防止事業委託費
ニホンザル等対策支援事業	1,667,500	駆逐用煙火2,800本、専用ホルダー36本
地域捕獲力強化促進事業	300,560	捕獲檻用工サ、大型捕獲檻用通信費
わな猟免許取得費等補助事業	114,000	わな猟免許取得費等補助金8件
計	5,418,200	-

事業費の財源内訳 県(国): 2,605,000円、市: 2,813,200円、計5,418,200円

#### (2) 委託関係

有害動物(イノシシ・シカ・サル・アライグマ・ハクビシン)による農作物の被害軽減のため、伊勢地区猟友会へ有害動物の捕獲及びアライグマ処分の業務委託を行った。

委託名	委託先	金額	着手	完了
獣害防止事業業務委託	伊勢地区猟友会	(注1) 円 7,815,000	6. 4. 1	7. 3. 31

(注1) 上記事業の捕獲報酬については、県(国)補助として伊勢市鳥獣被害防止対策協議会から2,418,000円、単価上乘せ分等として市負担により4,692,000円を支払い。

アライグマ処分については、市負担により705,000円を支払い。(15,000円×47回)

#### (3) その他

- ・ 獣害パトロール員(2人)賃金等 5,514,439円
- ・ 獣害パトロール携帯電話料金 56,301円
- ・ けものおと体験版利用料 92,400円
- ・ 獣害対策シンポジウム開催経費 60,400円
- ・ ニホンザル生息状況調査業務委託 599,500円
- ・ 有害鳥獣防護柵設置費補助金(2件) 345,000円

### 4 鳥獣保護法関連事業

#### (1) 有害鳥獣捕獲許可

農作物等に被害を与える有害鳥獣を駆除するため、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、捕獲許可事務を行った。

許可件数	延べ人員	総捕獲数
件 157	人 394	イノシシ340、シカ347、サル88、イタチ9、タヌキ2、アナグマ1、アライグマ77、ハクビシン47、カラス2【合計913】

5 森林整備事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 2 . 林業費 (目) 2 . 林業振興費

みえ森と緑の県民税市町交付金を活用した施策として、暮らしに身近な森林づくり・森を育む人づくりとして年次計画のもとに森林整備を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西地内ほか	松くい虫防除(地上散布)業務委託	地上散布 6.40ha	円 748,000	6. 5.29	6. 8. 2
二見町今一色地内	二見町今一色地内保安林下刈業務委託	下刈り 0.95ha	829,400	6. 9. 4	6.12.16
村松町地内	松くい虫防除(樹幹注入)業務委託	樹幹注入 251本	2,150,500	6.12.18	7. 3.21
東大淀町地内ほか	松くい虫防除(伐倒破砕)業務委託	伐倒破砕 46 m <sup>3</sup>	1,945,900	6.12.18	7. 3.21
二見町今一色地内	二見町今一色地内松林間伐業務委託	間伐 185本	1,807,300	7. 2.19	7. 3.17
二見町西地内ほか	二見町西地内ほか保安林下刈業務委託	下刈り 1.63ha	2,302,300	7. 2.19	7. 3.25
計	6件	-	9,783,400	-	-

【50万以下の業務委託】 村松町地内 村松松林下刈業務委託ほか1件 369,000円

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町地内	絆の森ウッドデッキ修繕工事	ウッドデッキ修繕一式	円 1,284,800	7. 1.31	7. 2.28

6 森林経営管理事業 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 2 . 林業費 (目) 2 . 林業振興費

森林所有者の経営意欲の低下や所有者不明の森林の増加等が懸念される中で、森林資源の適切な管理を推進するための調査及び管理界確認を行った。また、木材利用の推進を図るため、施設の改修工事を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町地内ほか	森林経営管理意向調査業務委託	意向調査 972ha	円 30,032,200	6. 9.18	7. 3.14
〃	森林調査(管理界確認)業務委託	管理界確認 59ha	2,285,800	6. 9.25	7. 3.14
計	2件	-	32,318,000	-	-

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
横輪町地内	宮山展望台改修工事	展望台改修一式	円 1,732,500	7. 1.28	7. 3. 7
二見町松下地内	二見しょうぶロマンの森東屋改修工事	東屋改修一式	1,265,000	7. 1.28	7. 3.21
計	2件	-	2,997,500	-	-

## 水産業一般事業

### 1 二見健康管理増進センター維持管理経費

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 1 . 水産総務費

#### (1) 施設管理

漁村環境整備事業で整備した伊勢市二見健康管理増進センターについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民の生活及び健康管理の向上と明るく豊かな地域づくりの増進を図った。また、施設類型別計画に基づき、地元自治会へ譲渡等を行うための取り組みを行った。

- ・施設名 伊勢市二見健康管理増進センター
- ・指定管理者 二見町松下区
- ・令和6年度指定管理委託期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ・指定管理委託料 184,140円
- ・建物総合損害共済保険料 31,329円

## 水産振興関係

### 1 漁業の実態

市内には海面の漁協として、伊勢市から明和町を範囲とする伊勢湾漁業協同組合があり、内水面には宮川漁業協同組合がある。海面では、主に採貝漁業、のり養殖業、小型機船底びき網漁業等が営まれ、内水面では、主にあゆ漁が行われている。

漁業就業者数は、年々減少傾向であり高齢化も進行している。また、地球温暖化等漁場環境も変化していることから、漁業生産量も多くの種類で減少している。このため、稚貝や稚魚の放流により水産資源の維持・増殖を図るとともに、陸上養殖等新たな漁業形態にも取り組んでいる。

#### (1) 組合員数

区分	漁協名	令和6年度			令和5年度			
		正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計	
海面	伊勢湾漁業協同組合 (伊勢市管内分)	東大淀	人 0	人 24	人 24	人 0	人 28	人 28
		村松	5	20	25	4	28	32
		有滝	2	30	32	2	41	43
		東豊浜	4	60	64	3	70	73
		大湊	0	11	11	0	13	13
		一色	0	20	20	0	23	23
		神社	0	5	5	0	5	5
		今一色	31	18	49	37	17	54
		江	3	4	7	3	5	8
		松下	4	33	37	4	35	39
		合計	49	225	274	53	265	318
内水面	宮川漁協	520	468	988	573	488	1,061	
	内伊勢市管内	130	72	202	143	70	213	

(各年度伊勢湾漁業協同組合は3月31日、宮川漁業協同組合は12月31日現在)

( 2 ) 漁業生産状況

種 類	令和 6 年度	令和 5 年度
魚 類 等 (うちヒラメ)	kg 19,731 (455)	kg 29,917 (656)
水産動物類 (うちクルマエビ)	4,075 (103)	5,102 (191)
貝 類 (うちアサリ) (うちハマグリ)	152,516 (14,258) (27,207)	156,476 (9,117) (26,701)
あおのり	5,607	7,892
くろのり	千枚 15,158	千枚 8,015

( 各年度 3 月 31 日現在 )

( 3 ) 漁船数

地 区 名	令和 6 年度					令和 5 年度				
	3 t 未 満	3 t 以 上 5 t 未 満	5 t 以 上 10 t 未 満	10 t 以 上	計	3 t 未 満	3 t 以 上 5 t 未 満	5 t 以 上 10 t 未 満	10 t 以 上	計
東大淀	隻 9	隻 0	隻 0	隻 0	隻 9	隻 9	隻 0	隻 0	隻 0	隻 9
村 松	12	3	1	0	16	11	3	1	0	15
有 滝	9	0	3	1	13	15	0	4	0	19
東豊浜	25	1	1	0	27	28	1	2	0	31
大 湊	9	0	0	0	9	10	0	0	0	10
一 色	1	1	0	0	2	1	2	0	0	3
神 社	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1
今一色	91	7	1	1	100	95	7	1	0	103
江	10	0	0	0	10	9	0	0	0	9
松 下	15	0	0	0	15	16	0	0	0	16
計	182	12	6	2	202	195	13	8	0	216

( 各年度 3 月 31 日現在 )

( 4 ) 漁業就業者の年齢構成

区 分	令和 6 年度			令和 5 年度		
	男	女	計	男	女	計
20 歳 未 満	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0
20 ~ 30 歳未満	0	0	0	0	0	0
30 ~ 40 歳未満	3	0	3	4	0	4
40 ~ 50 歳未満	3	0	3	2	0	2

50～60歳未満	人 7	人 4	人 11	人 8	人 7	人 15
60～70歳未満	16	14	30	17	14	31
70歳以上	43	22	65	41	17	58
計	72	40	112	72	38	110
平均年齢	69.8	69.8	69.8	69.2	69.8	69.1

(各年度3月31日現在)

## 2 水産振興補助金 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 2 . 水産振興費

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助額	成果
水産資源増殖事業	伊勢湾漁業協同組合	二見町今一色地先にハマグリ種苗を放流 ハマグリ 0.6t	円 800,809	円 400,404	ハマグリ資源の増大と漁家経営の安定、二枚貝の水質浄化作用による環境保全に寄与した。
"	"	各種苗を松阪市東黒部町地先～二見町地先に放流 クルマエビ 500千尾 ヒラメ 5,000匹	760,000	304,000	クルマエビ(中間育成後)、ヒラメの種苗を放流し、資源の増大と漁家経営の安定に寄与した。
施設整備関係事業	"	漁協が管理する松下漁港内通路の修繕	1,100,000	220,000	通路の修繕により漁業者の安全性を確保した。
水産資源増殖事業	宮川漁業協同組合	(放流事業) アユ 1,100kg ウナギ 20kg アマゴ 40kg 各種苗	4,615,410	393,017	宮川流域のアユ・ウナギ・アマゴの資源増大と生産の向上に寄与した。
計	4件	-	7,276,219	1,317,421	-

## 漁港管理関係

### 1 漁港の施設

漁港名	種別	外郭施設		係留施設	
		6年度末現在	5年度末現在	6年度末現在	5年度末現在
(注)		m	m	m	m
大淀	第1種	342	342	424	424
村松	"	1,403	1,403	494	487
江	"	1,564	1,564	261	261
松下	"	503	503	101	101

豊北	第2種	m 5,868	m 5,868	m 1,825	m 1,825
計	-	9,680	9,680	3,105	3,098

(注)大淀漁港の管理者は明和町(昭和53年3月31日締結の協定により、伊勢市は大堀川右岸の事業に要する費用を負担し、両漁業者が共通して利用する水域施設の事業については、協議により負担割合を決定することとなっている。)

表中の施設延長は、伊勢市負担分。

2 漁港区域内樋門管理経費 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 3 . 漁港管理費

(1) 樋門

ア 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
江川	有滝町	有滝町会	円 34,000
社護神	"	"	18,000
計	2樋門	-	52,000

イ 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
西条第一	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 27,000
浦ノ山	"	土路区町会	18,000
墓ノ浦	"	"	27,000
里浦	"	"	18,000
イナ川	有滝町	有滝町会	18,000
亀池	村松町	村松町会	28,000
計	6樋門	-	136,000

(2) 陸こう門

異常気象等による洪水防止のため、漁港区域及び海岸保全区域内に存在する陸こうの維持管理及び操作を次のとおり委託した。

ア 市所管陸こう門操作業務委託

陸こう名	所在地	委託先	委託料
西条第1～6陸こう門	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 34,020
村松第1～8陸こう門	村松町	村松町会	45,360
有滝第1～6陸こう門	有滝町	有滝町会	34,020
土路第1～5陸こう門	東豊浜町	土路区町会	28,350
東大淀第1・2陸こう門	東大淀町	東大淀町会	11,340
計	5件	-	153,090

(3) 工事関係

【50万以下の工事】 東豊浜町地内 里浦樋門修繕工事 286,000円

(4) その他

樋門等管理人傷害保険料 109,220円

3 漁港・海岸維持管理経費 (款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 3 . 漁港管理費

伊勢市が管理する施設の修繕及び点検業務を行った。

(1) 委託関係

【50万以下の業務委託】

有滝町地内ほか 伊勢市漁港海岸環境整備業務委託ほか1件 321,200円

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東豊浜町地内	豊北漁港トイレ修繕工事	トイレ修繕一式	円 1,486,100	6.8.6	6.10.4

【50万以下の工事】

東豊浜町地内 豊北漁港土路第一陸開門安全柵設置工事ほか3件 908,600円

(3) その他

電気使用料 5,977円

4 水産物供給基盤機能保全事業

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 3 . 漁港管理費

漁港施設の老朽化対策として、機能保全計画に基づき施設の長寿命化を行った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
村松町地内	(注) 村松漁港第2物揚場保全工事	矢板被覆 52m 電気防食 19か所	円 48,669,500 【契約額】 48,669,500 [令和5年度] 0 [令和6年度] 48,669,500	6.6.14	6.12.10

(注) 令和5年度から繰越

災害復旧事業

1 林業用施設災害復旧事業

(款) 12 . 災害復旧費 (項) 1 . 農林水産業施設災害復旧費 (目) 2 . 林業用施設災害復旧費

令和5年6月の豪雨により被災した箇所への復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
横地 輪町内	(注) 林道馬坂本線災害復旧工事	コンクリートブロック積 33㎡	円 2,834,700 【契約額】 4,924,700 [令和5年度] 2,090,000 [令和6年度] 2,834,700	5.12.22	6.5.15

(注) 令和5年度から一部繰越

他課関係依頼

他課から依頼があった次の業務について、その設計及び監督を行った。

所属	施行場所	工事名	工事概要	金額
観光振興課	中島2丁目 地内ほか	第72回伊勢神宮奉納全国 花火大会施設工事	準備一式 放揚施設一式 栈敷一式 会場周辺安全施設一式 場内施設一式 付帯一式	円 38,634,200
"	"	第72回伊勢神宮奉納全国 花火大会電気工事	電灯設備一式 仮設工事一式	9,068,400
学校施設 整備課	上野町 地内	上野小学校門扉改修工事	門扉設置 1基 門扉撤去 1基	1,265,000
文化政策課	川端町地内	尾崎弔堂記念館雨水排水用 配管取付工事	排水管 33m 舗装 29㎡ 宅地柵 4基	990,000
消防課	東大淀町 地内ほか	防火井戸埋設工事	防火井戸埋設 14か所	4,573,800
保育課	小俣町本町 地内ほか	市立保育所等樹木剪定業務 委託	樹木剪定 14本	550,000
社会教育課	小俣町本町 地内	小俣図書館樹木剪定業務委 託	樹木剪定 5本	2,094,400
計	7件	-	-	57,175,800

【50万以下の工事】 西豊浜町地内 市道西豊浜明野線防火井戸埋設工事 132,000円

# 観 光 振 興 課

## もてなし心醸成事業

### 1 観光人材育成事業（款）8.観光費（項）1.観光費（目）1.観光総務費

#### （1）案内ガイド連携事業

案内人の質の向上、情報共有及び一体感の醸成を目的とした市内観光案内ガイド団体の連絡協議会「伊勢たびナビの会」に参画し、事務局を担った。

令和6年度は、名刺カードのノベルティ作成、観光地防災についての研修や、賓日館で勉強会を行った。会員の情報共有のための会議を6回実施し、延べ30人が参加した。

#### （2）伊勢っ子育て事業

子どもたちに伊勢の魅力を知ってもらうことなどを目的に、平成27年度に開始した。令和6年度は、公募により集まった市内小学校5、6年生の伊勢っ子16人が「伊勢を学ぶ活動」を行った。事業実施にあたっては、伊勢っ子の卒業生、皇學館大学の学生ボランティアに協力をいただいたとともに、お木曳や式年遷宮など伊勢の行事について学んだ。

開催日	内容	会場	伊勢っ子参加者数
6. 6.23	オリエンテーション せんぐう館見学	外宮参道ギャラリー、せんぐう館	人 16
6. 9. 7	二見と塩の関係を学ぶ	二見公民館、岩戸の塩工房、御塩殿神社	14
6.11.24	お木曳や式年遷宮を学ぶ 修了式	外宮参道ギャラリー	12

#### （3）観光振興研修事業

観光協会、商工会議所と協働で、伊勢市の観光にかかるおもてなし能力の向上を目指すため、観光関連事業者を対象に地域共通となる課題をテーマにした研修会等を開催した。

開催日	内容	会場	参加者数
6.12.12	カタカナ接客英語と、無料自動翻訳システムの活用について	伊勢商工会議所大会議室	人 43
7. 2. 4	Google ビジネスプロフィールの活用研修	伊勢商工会議所大会議室	23

## 観光一般事業

### 1 案内所管理運営経費（款）8.観光費（項）1.観光費（目）1.観光総務費

#### （1）観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所等の運営

市内の各観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所における運営管理業務を（公社）伊勢市観光協会に委託して実施した。

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

台風第10号の影響により、令和6年8月30日、31日は観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所を閉鎖。

委託金額：22,915,002円

#### <観光施設における心のバリアフリー認定状況>

認定施設：伊勢市駅観光案内所、二見浦観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

「観光施設における心のバリアフリー認定制度」とは、バリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む施設を観光庁が認定する制度。観光案内所では、JNTO（日本政府観光局）から外国人観光案内所の認定を受けている施設等であることが要件。

#### <外国人観光案内所認定状況>

カテゴリ2：伊勢市駅観光案内所、カテゴリ1：二見浦観光案内所

JNTO認定の外国人対応可能な観光案内所。カテゴリ2は英語対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できること。カテゴリ1は常駐でなくても何らかの方法で英語対応が可能で、地域の案内を提供できることが認定基準。

#### ア 観光案内所の利用状況（単位：件）

年未年始に実施した深夜営業時間内の観光案内件数を含む

##### <伊勢市駅観光案内所>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
対面案内	4,029	4,269	3,357	3,403	3,184	3,785	4,239	4,993	4,005	4,190	4,136	4,836	48,426
うち外国人	296	183	177	206	154	164	271	310	188	116	100	216	2,381
電話案内	148	151	118	110	107	140	175	171	147	170	157	157	1,751

##### <二見浦観光案内所>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
対面案内	2,124	2,378	1,699	1,509	1,609	2,048	2,162	2,439	2,065	2,225	2,634	3,034	25,926
うち外国人	175	182	147	131	100	143	187	209	133	96	78	109	1,690
電話案内	38	37	27	28	27	45	32	37	34	37	70	47	459

<リモート案内（宇治山田駅、宇治浦田、外宮前、二見、チャットの合計）>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
案内	172	130	97	94	176	121	136	187	120	131	93	178	1,635
うち 外国人	16	3	2	5	4	1	11	6	3	1	9	6	67

イ 手荷物預かり実績（単位：個）

<伊勢市駅手荷物預かり所の取り扱い個数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
荷物 預かり	2,349	2,765	1,579	1,522	1,764	2,893	3,148	4,620	2,459	2,692	3,840	4,994	34,625
宿泊 施設 配送	829	1,031	540	690	633	989	1,146	1,200	682	767	991	1,390	10,888
計	3,178	3,796	2,119	2,212	2,397	3,882	4,294	5,820	3,141	3,459	4,831	6,384	45,513

（2）清掃業務

施設の衛生環境を保つため、トイレ、喫煙所の日常清掃と、年2回の定期清掃を行った。

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

委託金額：3,190,000円

日常清掃実施場所：トイレ...宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

喫煙所...宇治浦田街路広場、宇治山田駅前広場

定期清掃実施場所：伊勢市駅観光案内所、二見浦観光案内所、宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

（3）車いすの貸し出し

高齢者や身体の不自由な観光客が安心して市内観光できるよう、宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所で車いすの無料貸し出しを行った。

<車いすの貸出状況（単位：台）>

	宇治浦田	手荷物預かり所
保有台数	5	5
貸出合計台数	591	235

（4）ベビーカーの貸し出し

乳幼児連れの観光客が市内観光を楽しむことができるよう、二見浦観光案内所、外宮前観光サービスセンター、伊勢市駅手荷物預かり所でベビーカーの無料貸し出しを行った。

<ベビーカーの貸出状況（単位：台）>

	二見浦	外宮前	手荷物預かり所
保有台数	1	1	1
貸出合計台数	2	14	42

(5) レンタサイクルの貸し出し

伊勢市駅手荷物預かり所で、(公社)伊勢市観光協会が実施するレンタサイクルの貸し出しを行った。

< レンタサイクルの貸出状況(単位:台) >

	手荷物預かり所
保有台数	30
貸出合計台数	2,854

(6) 施設等維持管理

伊勢市駅手荷物預かり所において、観光客が安全に安心して利用できる受入環境向上等のための工事を行った。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
吹上1丁目地内	観振工第2号 伊勢市駅手荷物預かり所防犯カメラ設置工事	設置工事一式	円 198,000	7. 1.16	7. 2. 7
中村町内 地	近鉄五十鈴川駅 リモート案内端末電源工事	電源工事一式	26,400	7. 3.17	7. 3.24

2 観光協会負担金 (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 1.観光総務費

(公社)伊勢市観光協会は、同業者組合の枠を超え、広く市内観光産業活性化のために活動している。公益社団法人という位置付けから、公平性を保ちつつ、行政に比べ柔軟な活動が可能であることから、変化の激しい観光分野の事業実施に不可欠な存在である。また、観光地域づくりの司令塔でもある「地域DMO」として、多様な関係者と協働しながら伊勢市の観光や経済を守り、発展させていく存在となっている。

これらを踏まえ、財政基盤安定化を目的とした事務局人件費の一部負担(負担率35%)と市協働事業の事務費負担(過去の経過と自主性を考慮して決定した負担率)とした覚書(令和4年4月1日から3年間)に基づき支援した。

3 観光一般経費(観光振興課分) (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 1.観光総務費

(1) 新たな観光財源(宿泊税)の検討

今後の観光による交流人口の増進を市としての成長に繋げ、地域経済の好循環を生み出していくための観光財源として、宿泊税の導入検討を行った。

また、伊勢市宿泊税検討委員から税制概要等の示された答申書が令和7年2月28日に提出された。

< 伊勢市宿泊税検討委員会支援業務委託 >

委託期間：令和6年7月31日～令和7年3月14日

委託金額：4,888,180円

会議名・内容	開催日	開催場所	参加委員数
第1回伊勢市宿泊税検討委員会 ・観光振興のための財源（宿泊税）の検討について ・宿泊事業者向けアンケート内容について ・今後のスケジュール	6.9.4	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	9人
第2回伊勢市宿泊税検討委員会 ・前回の振り返りと調査結果 ・宿泊税の制度内容 ・今後のスケジュール	6.10.28	伊勢市役所本庁舎東館	9
第3回伊勢市宿泊税検討委員会 ・第2回検討委員会のふりかえり ・第3回検討委員会での論点 ・先行自治体における宿泊税の制度内容 ・伊勢市の宿泊税 税制案 ・今後のスケジュール	6.12.27	伊勢市役所本庁舎東館	9
第4回伊勢市宿泊税検討委員会 ・前回までのふりかえり ・答申（案） ・今後のスケジュール	7.2.26	伊勢市役所本庁舎東館	7

(2) 広域連携事業

(一財)伊勢志摩国立公園協会、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会、国立公園関係都市協議会、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村の会等に参画し、広域での連携を強化した。また、伊勢志摩国立公園指定80周年を令和8年に控えることから、記念事業の事業検討や体制づくりの協議を行った。

**観光客受入推進事業**

1 観光客受入基盤整備事業 (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 1.観光総務費

(1) 市内周遊促進基盤整備事業

朝熊山への観光目的での来訪を推進するため、山上への唯一の公共交通機関である参宮バスを三重交通(株)と協働で運行した。

< 参宮バス利用状況(単位:人) >

発地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
近鉄五十鈴川駅	295	269	342	273	245	300	307	440	405	480	394	485	4,235
山上広苑	380	385	478	319	311	429	499	626	604	1058	601	742	6,432
計	675	654	820	592	556	729	806	1,066	1,009	1,538	995	1,227	10,667

(2) 二見浦海岸公衆トイレ清掃業務委託

トイレの衛生環境を適切に保つため、日常清掃を行った。

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

委託金額：1,474,000円

2 観光客受入環境創出事業 (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 1.観光総務費

(1) 共同パンフレット作成事業

伊勢を訪れる観光客の市内周遊を促すため、到着後に市内で使用する各種観光マップやパンフレットを(公社)伊勢市観光協会と共同で作成し、観光案内所等で配布した。

令和6年度は「Map of Ise」「ランチガイド」「てくてく市内マップ」「二見まち歩きマップ」「二見まち歩きマップ(英語)」の情報更新・増刷を行った。

(2) (公社)伊勢市観光協会との協働事業

次の事業を(公社)伊勢市観光協会と協働で実施した。

ア 観光祈願祭・日本観光交流伊勢会議

国内の観光関係者が伊勢に集い、観光の意義と重要性を認識し、健全な観光を推進するために交流等を実施した。

イ 秋の行事

(ア)「御幣鯛」漁船団の受入

伊勢神宮の神嘗祭に合わせて、愛知県南知多町の篠島より神社港を訪れる関係者を花火で迎え入れ、花束と記念品の授与を行った。

(イ) 観月茶会

四季を感じるイベントとして、外宮勾玉池奉納舞台周辺にて観月茶会を実施した。

ウ 越年行事

無病息災を願う冬至祭と、観光事業関係者33人と一般来訪者の体験も兼ねた餅つき等を実施した。

エ 夜の魅力推進事業

(公社)伊勢市観光協会との協働事業である「伊勢の食文化調査研究事業」で作成した「伊勢の夜食べ呑みまっぷ」の増刷を行った。

(3) 宮川堤公園観光客受入環境の整備

日本さくら名所100選に選定されている宮川堤の桜の見頃に合わせライトアップ、会場案内看板と仮設トイレの設置、交通警備員の配置等を行い、受入環境の整備を中島学区まちづくり協議会に委託して実施した。

委託期間：令和6年2月21日～令和6年4月30日

委託金額：4,831,530円【債務負担行為】

(4) 伊勢市駅前広場等へのイルミネーション設置

本市の玄関口であるJR伊勢市駅前広場、近鉄宇治山田駅前広場及び市道宮後1丁目1号線の樹木等にLEDイルミネーション装飾を設置し、滞在時間の延伸、駅前の賑わいの創出のための光の演出を行った。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
吹上1丁目 地内ほか	(注) 観振工第1号 伊勢市駅前広場ほか イルミネーション設置工事	電気設備設置工一式 電気設備撤去工一式 イルミネーション装飾工一式 イルミネーション撤去工一式	円 1,964,600	6.10.8	7.3.6

(注) 維持課施行

3 二見ビーチ活性化事業 (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 1.観光総務費

海岸周辺地域を観光資源として活用し、年間を通じて継続的に集客できるイベント等を(公社)伊勢市観光協会等と連携して開催し、二見地域への観光誘客と地域の活性化を図る取り組みを行った。

委託期間：令和6年5月15日～令和7年3月14日

委託金額：5,507,480円

(1) 海水浴場管理運営

海水浴場の管理運営は、(公社)伊勢市観光協会へ委託し、駐車場管理、監視、巡視、救護等を行った。また、開設期間中は、遊泳者の安全確保のために伊勢湾漁業協同組合へ委託し、防護フェンスを設置した。

海水浴場開設期間：令和6年7月20日～令和6年8月25日

海水浴客数(延べ)：4,670人

(2) 二見周遊促進事業

二見海岸周辺地域一体(ビーチ含む)を観光資源として活用し、年間を通して継続的に集客交流できるイベント等を実施することで海辺の魅力を相乗的に高め、二見地域への観光誘客と地域の活性化を図る取り組みを行った。

開催日	内容	会場	参加者数(延べ)
6.7.27	二見サマーフェスティバル2024	二見浦海水浴場	人 602
6.8.24	二見サマーフェスティバル2024	二見浦海水浴場	426
6.10.26	二見オータムフェスタ in ハロウィン	二見浦海水浴場	1,190
6.11.23	二見ヒーリングナイト	二見浦海岸周辺	1,560

## 選ばれる観光地づくり推進事業

### 1 選ばれる観光地づくり推進事業 (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 1.観光総務費

#### (1) 観光アドバイザー派遣事業

観光地としての課題解決と魅力向上を図ることを目的とし、観光関連団体等に観光アドバイザーを派遣した。

開催日	内容	対象	アドバイザー
7. 3. 6	伊勢市におけるDMOを中心とした観光事業体制の構築及びデータに基づくマーケティング手法の検討	伊勢市及び観光関連団体	JTIC.SWISS 代表山田桂一郎氏 株式会社LOCAL ROOTS 代表取締役檜垣敏氏

#### (2) 伊勢市駅手荷物預かり所改修工事設計業務委託

観光客の手荷物預かりや配送サービスの需要増への対応を目指し、施設改修工事に関する設計業務委託を実施した。

委託期間：令和6年5月31日～令和6年9月27日

委託金額：1,142,900円

#### (3) 観光危機管理

内宮周辺をモデル地区とし、観光危機管理の視点から観光客を安全安心に受け入れる対策として、自然災害等に対する課題に地域と連携して取り組んだ。

##### ア 地域の危機管理課題の抽出

###### (ア) 水害対策

令和5年6月に発生した、線状降水帯による大雨で浸水被害を受けたことを踏まえ、出水期前に、側溝清掃活動の実施や現場確認、地域への啓発を行った。

###### (イ) 雑踏対策

伊勢市、伊勢警察署、地元自治会、伊勢おはらい町会議が連携し、道路占用に関する現状把握と啓発活動を行った。また、年末年始の雑踏対策として、伊勢警察署、伊勢おはらい町会議、(株)伊勢福、神宮司庁、伊勢市で、令和5年度までの状況や令和6年度の取り組み方針などの共有、意見交換、連携確認を行い、実施内容の検討を行った。

#### (4) バリアフリー観光推進事業

高齢化が進み、人口が減少していく中、高齢者や身体の不自由な人を含む、だれもが観光旅行を楽しむことができる体制を整え、観光客数を増加させることを目的に、平成23年度から受入環境向上のための取り組みを行っている。

##### ア 伊勢おもてなしヘルパー事業

高齢者や身体の不自由な人が、内宮を安心して訪れることができる環境を整えるため、平成27年5月に関係団体で「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」を設立し、平成29年2月にサービス(伊勢神宮内宮での車いす利用者の参拝サポート)の提供を開始した。

令和6年度おもてなしヘルパー活動実績

利用件数：129件

対応ヘルパー延べ人数：249人

関係団体：(公社)伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おはらい町会議、特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーズセンター、伊勢市

イ バリアフリー観光情報発信事業

バリアフリーに関する施設の現地調査(外宮エリア3回、内宮エリア7回)を実施するとともに、地域内店舗からのバリアフリーに関する相談に対してアドバイスを行った。

また、現地調査の結果にもとづき、ウェブサイトの更新(43件)を行った。

ウ 観光施設における心のバリアフリー認定制度促進業務委託

市内の観光施設を対象に、観光庁が創設した登録制度である「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の周知や登録促進を行い、市内観光関連事業者の登録支援や接遇研修を行うなど、認定制度を活用したバリアフリー観光受入環境の向上を図った。

委託期間：令和6年7月17日～令和7年3月21日

委託金額：764,720円

市内認定件数：宿泊施設14件、飲食店5件・観光案内所3件(令和7年3月末時点)

(5) 観光地等混雑状況配信事業

人流データから混雑状況を可視化しWEB上で配信を行った。また、令和6年度はカメラ清掃等のメンテナンスを含めた運用保守管理業務を行った。

委託期間：令和6年4月1日～令和7年1月31日

委託金額：2,106,500円【債務負担行為】

定点カメラ等設置か所：4か所

内宮エリア(内宮宇治橋前、おかげ横丁入口)

外宮エリア(外宮前広場付近)

二見エリア(二見興玉神社)

(6) 伊勢市観光客実態調査

観光客の旅行目的、滞在種別(日帰り・宿泊)、来訪手段、旅行費用、満足度等、本市を訪れる観光客の行動実態を明らかにするため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に沿った形で、伊勢を訪れた観光客に対面式の聞き取り調査を実施した。

委託期間：令和6年2月21日～令和7年3月14日

委託金額：3,630,000円【債務負担行為】

調査地点：4か所(外宮周辺、内宮周辺、二見、河崎)

調査実施日(サンプル数)

(1期)令和6年4月13日、14日(353件)

(2期)令和6年6月29日、30日、7月20日、21日(654件)

( 3 期 ) 令和 6 年 11 月 9 日、10 日 ( 459 件 )

( 4 期 ) 令和 6 年 12 月 7 日、8 日 ( 423 件 )

( 7 ) 地域観光新発見事業

観光庁補助金「地域観光新発見事業」に採択され、伊勢市が有する歴史文化や、本質的な価値と魅力を学び体験できるプログラムを産官学連携で企画・制作した。また、1泊2日のツアーを構築し、モニターツアーを実施した。

委託期間：令和6年7月17日～令和7年1月31日

委託金額：12,458,400円

( 8 ) 民俗伝統行事継承事業

国選択無形民俗文化財であり、市指定無形民俗文化財でもあるお木曳行事、お白石持行事の保存継承を行うため、伊勢御遷宮委員会により以下の事業が実施された。また、令和8年と令和9年に実施を予定するお木曳行事の継承およびその実施のため、令和7年2月11日に「第63回神宮式年遷宮用材奉曳本部・奉曳団連合会」が設置された。

本部・連合会準備事業：本部法被の調達、結成式の準備等

機運醸成・誘客事業：奉祝行事の催行、初穂曳等による次世代継承、各種媒体等の活用、ホームページやSNS等を活用した情報発信等

( 9 ) 伊勢市観光振興基本計画に基づく取り組みの推進、検証

令和4年3月に策定し、令和5年3月に一部を見直した伊勢市観光振興基本計画に基づく取り組みの推進と検証を行った。

日程	会議名等	主な内容
7. 3. 25	第1回伊勢市観光振興基本計画推進委員会	令和6年度の主な取組と検証について

### 旅客誘致宣伝事業

- 1 スポーツ・MICE誘致推進事業 ( 款 ) 8 . 観光費 ( 項 ) 1 . 観光費 ( 目 ) 2 . 旅客誘致費  
伊勢市集大会・合宿誘致補助金事業として市内での集大会や合宿、会議等を誘致するため、市内宿泊者数に応じて補助金を交付した。

また、令和5年度から対象者の拡充を図り、文化合宿も交付対象としている。

交付団体 ( 延べ ) : 86 団体

補助金額 : 18,393,000 円

宿泊者数 ( 延べ ) : 22,176 人

### 観光行事振興事業

- 1 第72回伊勢神宮奉納全国花火大会 ( 款 ) 8 . 観光費 ( 項 ) 1 . 観光費 ( 目 ) 2 . 旅客誘致費  
伊勢神宮奉納全国花火大会委員会に事務局として参画した。

本大会は、北は秋田県から南は鹿児島県の全国各地から選抜された花火師が参加する競技花火大会であり、打上花火の部40組、スターマインの部10組の2部門で競われた。

オープニングスターマインは令和5年度スターマインの部優勝者により放揚され、フィナーレは尺玉30連射を放揚した。

また、(株)ZTVで生中継され、本大会の映像が発信された。

環境に配慮した取り組みとして、約100人のボランティアの協力によるごみの持ち帰り及び分別ナビゲート活動を行った。

開催日：令和6年7月13日(土)

会場：宮川河畔(度会橋上流)

観覧数：約190,000人(うち、有料観覧席6,796人 協賛席除く)

打上発数：約7,000発

工事関係(伊勢神宮奉納全国花火大会委員会発注)

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中島2丁目 地内ほか	(注) 第72回伊勢神宮奉納 全国花火大会電気工事	電灯設備一式 仮設工事一式	円 8,800,000	6.5.14	6.8.15
中島2丁目 地内ほか	(注) 第72回伊勢神宮奉納 全国花火大会施設工事	準備工一式 放揚施設工一式 棧敷工一式 会場周辺安全施設工一式 場内施設工一式 付帯工一式	38,634,200	6.5.17	6.8.15
計	2件	-	47,434,200	-	-

(注)農林水産課施行

## 民俗伝統行事継承事業

### 1 民俗伝統行事継承事業 (款) 8.観光費(項) 1.観光費(目) 3.伝統文化継承費

#### (1) 初穂曳実施負担金

伊勢神宮奉仕会主催の初穂曳に参画した。

実施日：令和6年10月15日、16日

内容：外宮領陸曳、内宮領川曳

#### (2) 伊勢市民俗伝統行事継承事業基金積立金

伊勢市民俗伝統行事継承事業基金条例に基づき、「お木曳行事」、「お白石持行事」の円滑な実施と保存継承等を目的に、伊勢商工会議所、(公社)伊勢市観光協会とともに基金の積み立てを行った。

## 観光交通対策管理事業

### 1 宇治浦田街路広場公衆トイレ清掃業務委託【交通政策課から執行委任】

(款) 1.観光交通対策事業費(項) 1.管理費(目) 1.管理費

トイレの衛生環境を適切に保つため、日常清掃を行った。

清掃実施期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

委託金額：5,412,000円

## ○ 国補助事業(国から実施事業者への補助事業)

### 1 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業

宿泊施設を中心とした地域全体の高付加価値化に向けて、観光庁補助金「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を活用するため、令和4年度に説明会の開催等を通じて市内の参画事業者を募るとともに、地域での取組方針を定める地域計画を作成し、事業への申請を行った。

令和5年度、令和6年度の2か年で採択を受け、地域計画の共通方針である面的な景観形成や来訪者の滞在延伸・市域周遊促進に向けて、策定した地域計画の共有を参画事業者と行った。

また、参画事業者において施設の改修を行い、受入体制強化を図った。

参画事業者(補助対象事業者)数：実績 2事業者(宿泊施設2)

補助額 111,056,333円

参考(令和5年度)

参画事業者(補助対象事業者)数：実績 14事業者(宿泊施設5・観光施設9)

補助額 223,337,065円

### 2 自動運転実証実験

国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業費補助金(自動運転社会実装推進事業)に採択され、徒歩移動が困難な高齢者や障がい者にとっても訪れやすい、「だれにでも優しい伊勢」を目指して実証実験を実施した。

実施期間：令和6年11月30日～令和6年12月13日 10:00～16:00

実施区間：市営宇治駐車場(内宮B2駐車場)～内宮宇治橋前ロータリー

実績値：合計便数340便、合計乗車人数1,523名

事務局：(公社)伊勢市観光協会

補助額：35,000,000円

# 観 光 誘 客 課

## 旅客誘致宣伝事業

### 1 ターゲット戦略推進事業 ( 款 ) 8 . 観光費 ( 項 ) 1 . 観光費 ( 目 ) 3 . 旅客誘致費

#### ( 1 ) 公共交通機関タイアップ誘客キャンペーン

伊勢への来訪割合が第 1 位の北陸・中部地方 ( 主に愛知県・岐阜県 )、第 2 位の関西地方、第 3 位の関東地方からの新規誘客とリピーターを獲得し、滞在時間の延伸や市内周遊を促進するため、東海旅客鉄道 ( 株 )、名古屋鉄道 ( 株 )、近畿日本鉄道 ( 株 ) とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

伊勢旅を連想させるポスター等を作成し、主要駅や旅行会社店頭、新幹線車内広告、東京駅八重洲口でのデジタルサイネージ等の展開を実施した。上期は令和 6 年 4 月 22 日から 8 月 28 日まで、下期は令和 6 年 11 月 1 日から令和 7 年 2 月 28 日まで、ポスターあるいはサイネージに掲出し、宣伝を行った。

委 託 先 : ( 株 ) J R 東海エージェンシー

委託金額 : ( 上期 ) 8,198,083 円【債務負担行為】

( 下期 ) 8,125,644 円

委託期間 : ( 上期 ) 令和 6 年 1 月 29 日 ~ 令和 6 年 9 月 30 日

( 下期 ) 令和 6 年 9 月 26 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日

#### ( 2 ) 北海道ラジオ局タイアップ誘客事業

北海道からの誘客を図るため、( 株 ) エフエム北海道とタイアップし、伊勢の観光情報や令和 6 年 12 月 14 日から 15 日にかけて札幌市内に設置した期間限定店舗「ISE SHOP」( 伊勢市観光協会事業 ) の PR をラジオ番組やスポット CM 等で北海道全域へ放送するとともに、番組ホームページや SNS も活用し発信した。また、番組リスナーを対象とした伊勢ツアーや札幌市内でのイベントを実施した。

委 託 先 : ( 株 ) エフエム北海道

委託金額 : 3,993,000 円

委託期間 : 令和 6 年 8 月 1 日 ~ 令和 7 年 1 月 31 日

・番組放送日 : 令和 6 年 9 月 5 日 ~ 令和 6 年 11 月 28 日の毎週木曜日

・特番放送日 : 令和 6 年 12 月 8 日

・リスナーツアー実施日 : 令和 6 年 10 月 4 日 ~ 6 日 ( 参加者数 32 人 )

・イベント実施日 : 令和 6 年 11 月 23 日

・スポット CM 放送日 : 令和 6 年 12 月 4 日 ~ 13 日で計 50 回

#### ( 3 ) クリエイター連携 PR「伊勢市新ブランド構想」事業

( 株 ) 山本寛斎事務所と企画した「伊勢市新ブランド構想」の具現化に向けて、令和 4 年

度に開発を行った伊勢和紙系並びに伊勢和紙布の商品化及び流通・販売を促進するため、地元事業者を対象に商品流通に向けた説明会を実施するとともに、具体的なキャッチコピー等を構築した。また、伊勢和紙系・伊勢和紙布のネーミングを「ISEWASHITEX」とし、商標登録の申請を行った。

- ・業務全般

- 委託先：(株)山本寛斎事務所

- 委託金額：3,500,000円

- 委託期間：令和6年4月22日～令和7年3月26日

- ・商標登録申請

- 委託先：楠井法律事務所

- 委託金額：86,600円

- 委託期間：令和7年1月30日～令和7年3月31日

(4) クリエイターズ・ワーケーションアフター事業

令和2年度から令和4年度まで実施したクリエイターズ・ワーケーション促進事業のレガシーを生かし、滞在したクリエイターがデザインしたノベルティの制作を行った。

- ・デザイン

- 委託先：とみこはん

- 委託金額：374,000円

- 委託期間：令和6年12月6日～令和7年3月28日

- ・ノベルティ制作

- 発注先：(株)アイブレーション

- 発注金額：367,400円

- 納品日：令和7年3月28日

- 制作物：トートバッグ、付箋、マスキングテープ

(5) エレベーターメディアを活用した情報発信事業

伊勢市内の宿泊者数や観光消費額の増大を図るため、宿泊を伴う旅行が期待できる関東地方に居住し、旅行に対するモチベーションが高く、年間の旅行回数が多い、推定年収1,000万円以上の高所得者をターゲットに、令和6年9月30日から10月27日まで、マンションのエレベーター内で音声付動画を配信した。

- 委託先：エレベーターメディア(株)

- 委託金額：1,353,000円

- 委託期間：令和6年7月19日～令和6年11月1日

(6) 着地型旅行商品造成販売事業

伊勢来訪の動機付けや市内滞在時間の延伸、観光消費額を高めることを目的とし、多様化する旅行ニーズにも対応した事業企画や旅行商品の造成を行い、旅行会社やOTA(オンライン

ン・トラベル・エージェント)を活用した販売促進や、関東、中部、関西、九州の旅行会社への企画提案と流通促進を行った。また、地元事業者との調整を行い、第63回神宮式年遷宮を見据え、取扱商品を拡大した。

委託先：三重交通(株)観光販売システム営業部

委託金額：3,014,000円【債務負担行為】

委託期間：令和6年2月1日～令和7年3月31日

(7) ホームページを活用した情報発信

(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページで、観光情報の発信を行った。

また、検索エンジンの検索順位をあげるための取り組みであるSEO(Search Engine Optimization)対策として、SNSの運用や特集ページの制作を行ったほか、りほやん氏及び伊勢鈴蘭氏を(公社)伊勢市観光協会の伊勢SNSアンバサダーに任命し、SNSによる情報発信の強化を行った。

年度	アクセス数	稼働日数	一日平均
2	335,625	365	919.5
3	491,095	365	1,345.5
4	1,060,966	365	2,906.8
5	1,247,389	366	3,408.2
6	1,638,701	365	4,489.6

(8) 観光パンフレットによる情報発信、観光PR

(公社)伊勢市観光協会と観光パンフレットを共同作成し、観光案内所や旅行会社等での配布、個人の電話、メール、オンライン申請による送付依頼対応等、用途に応じて配布した。

また、大きな発信力が期待される首都圏、大阪府等で観光PR活動を行った。

<観光PR活動実施状況>

	実施内容(実施場所)	実施日	備考
1	万博300日前!あべてんフェス inてんしば (大阪府大阪市)	6.6.15~6.6.17	(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、伊勢市共同出展
2	ツーリズムEXPOジャパン2024 (東京都江東区)	6.9.26~6.9.29	三重県、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、伊勢市共同出展
3	三重テラス in 大阪 (大阪府大阪市)	6.10.9~6.10.15 6.10.17~6.10.29	伊勢市出展 10.17のみ

4	期間限定店舗「ISE SHOP」 (たまプラーザテラス) (神奈川県横浜市)	6.11. 1~6.11.14	商工労政課事業
5	御遷宮 PR イベント(まちのたね) (愛知県名古屋市)	6.11. 5~6.11.10	伊勢御遷宮委員会事業
6	三重県フェア(イオンモール熱田) (愛知県名古屋市)	6.11. 9~6.11.10	(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、伊勢市共同出展
7	FIELDSTYLE EXPO2024 (愛知県常滑市)	6.11.16~6.11.17	伊勢熊野観光連絡協議会事業
8	AIR-G'スパクルpresents Visit伊勢 バーチャルツアーランチイベント (北海道札幌市)	6.11.23	当課委託事業((株)エフエム北海道受託)
9	「伊勢の歴史」講演会 (奈良県橿原市)	6.12.22	講演：文化政策課 PR：観光誘客課 PR 協力：歴史街道推進協議会
10	伊勢神宮式年遷宮へ向けて - 神宮の魅力語る 第一回 (三重テラス) (東京都中央区)	7. 1.28	共催：神宮司庁、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構 協力：伊勢市
11	伊勢市農産物PRイベント (三重県伊勢市)	7. 2. 8~7. 2. 9	農林水産課事業
12	大阪・関西万博連携PRイベント (大阪府泉佐野市)	7. 2.23~7. 2.24	主催：万博首長連合
13	伊勢の観光物産展 in 東京大神宮 (東京都千代田区)	7. 3. 8~7. 3. 9	(公社)伊勢市観光協会青年部、伊勢市共同出展
14	観光PR(京都四條南座) (京都府京都市)	7. 3.22~7. 3.23	(公社)伊勢市観光協会、伊勢市共同出展
15	カーボンニュートラルを考える 2025 (千葉県千葉市)	7. 3.29~7. 3.30	東海旅客鉄道(株)、伊勢市共同出展

(9) 伊勢市スマートシティ推進フェローの委嘱

市の観光誘客施策における具体的な課題に関し、高度な知識や経験を有する者から個別に助言等を受けるため、令和6年4月1日付けで(株)XPJPの渡邊賢一氏に伊勢市スマートシティ推進フェローを委嘱した。

2 広域連携事業 (款) 8 . 観光費 (項) 1 . 観光費 (目) 3 . 旅客誘致費

近隣市町や県内外の関係機関との連携により、伊勢への誘客に取り組んだ。

- ・伊勢熊野観光連絡協議会・・・伊勢熊野地域の観光パンフレット増刷等
- ・(公社)三重県観光連盟・・・ホームページ「観光三重」による情報発信、季刊誌発行等

- ・伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会・・・グッズ制作、動画制作及び発信、フィールドワーク等
- ・（公社）日本観光振興協会・・・国や自治体、関係団体や幅広い産業との連携事業
- ・歴史街道推進協議会・・・近畿地方の歴史街道を中心とした観光情報発信等
- ・風景街道「伊勢街道」連絡協議会・・・伊勢街道に関する観光振興等
- ・全国街道交流会議・・・街道を生かした観光振興等
- ・鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会・・・大型クルーズ船の鳥羽港寄港を通じた観光PR等
- ・鳥羽商船高等専門学校との連携・・・地域産業の振興に関する取り組み
- ・大阪・関西万博：三重県ブース（関西パビリオン）、三重県催事等への参画調整

### 3 伊勢志摩広域観光活性化事業（款）8．観光費（項）1．観光費（目）3．旅客誘致費

#### （1）（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構への参画

伊勢志摩地域への誘客のため、（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構に参画し、伊勢志摩地域の観光情報発信事業、観光客やコンベンションの誘致促進、受け入れ体制の整備に関する事業等を展開した。

#### （2）フィルムコミッション事業

伊勢志摩地域での撮影に関する制作会社からの問い合わせ対応、ロケ候補地の提案、撮影許認可に関する支援を実施した。また、映像作品を積極的に誘致するため、営業ツールとしてエコバッグを作成し、制作会社への営業活動や、全国ロケ地フェア、東京国際映画祭等に出展し、商談会を実施した。

#### （3）伊勢志摩学生団体誘致事業

伊勢志摩地域の行政、民間施設等の協働による学生団体旅行誘致活動として、ホームページを活用した情報の発信、教育旅行ガイドブックの改訂・増刷、旅行会社への訪問セールス、招聘事業等を実施した。また、訪日教育旅行誘致の強化のため、新たに、台湾向け教育旅行パンフレットの作成や、JNTO（日本政府観光局）と連携した台湾の学校関係者視察受入を実施した。

#### （4）インバウンド推進事業

欧米豪及びアジア圏をターゲットとし、宿泊施設でのマーケティング調査や観光関連事業者を対象とするセミナー、ホームページ特集記事作成等情報発信ツールの強化、旅行会社等の招聘や商談会、シンガポールやフランスの旅行博出展のほか、大阪・関西万博に向け、（一財）関西観光本部と連携した事業等を実施した。また、香港市場における連携をさらに強化するため、伊勢市、鳥羽市、志摩市の市長を始めとする関係者による EGL Tours 周年事業への参加、在香港日本国総領事館への訪問等を行った。

#### （5）国内誘客プロモーション事業

伊勢志摩地域への誘客及び広域周遊促進を図るため、伊勢志摩せんぐう旅博事業と連動したプロモーションとして、「万博 300 日前！あべてんフェス in てんしば」、「ツーリズム EXPO ジャパン 2024」へ出展したほか、三重テレビ放送「新・ええじゃないか」にて、伊勢志摩の観光情報を放送した。

( 6 ) 公共交通を活用した伊勢志摩周遊デジタル化推進事業 ( 伊勢志摩観光型 MaaS )

デジタルマップでの情報検索、公共交通と連携したデジタルチケットの購入など、便利にお得に利用できるサービス「伊勢志摩観光型 MaaS」を令和 6 年 3 月に開始し、新たなデジタルチケットの展開など、随時サービスの充実を行った。また、認知度向上及び周遊促進を目的に、デジタルスタンプラリー等を活用し、伊勢志摩の特産品が当たるキャンペーンを実施した。

・実施期間

1 回目：令和 6 年 7 月 20 日～ 8 月 31 日

2 回目：令和 6 年 11 月 1 日～令和 7 年 1 月 31 日

( 7 ) 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりモデル観光地事業

伊勢志摩における高付加価値なインバウンド観光地づくりを目的に、市場動向や受入環境の調査・分析、伊勢志摩に来訪した外国人観光客へのヒアリング、メディアやランディングページ、インフルエンサーを活用した情報発信の強化、高所得者向けのプロトタイプツアーや体験プログラムの造成、ガイド育成や二次交通強化といった受入環境の整備、商談会参加やファムトリップ実施によるコネクション形成等を行った。また、伊勢志摩のインバウンド誘客の機運醸成のため、伊勢志摩高付加価値インバウンド観光地づくり推進協議会を発足し、香港で最大の訪日旅行者数を取扱う EGL Tours 等の有識者を招き「伊勢志摩インバウンドシンポジウム 2024」を開催した。

4 外国人観光客誘致推進事業 ( 款 ) 8 . 観光費 ( 項 ) 1 . 観光費 ( 目 ) 3 . 旅客誘致費

各団体への参画や連携による取り組みと市単独の取り組みなど、効果的な事業展開となるために地域を分け、令和 7 年度に開催予定である大阪・関西万博も見据えた事業を実施した。

( 1 ) 各団体連携事業

ア 協議会事業

東海地区外国人観光客誘致促進協議会、( 公社 ) 三重県観光連盟インバウンド委員会、JNTO ( 日本政府観光局 )、( 公社 ) 日本観光振興協会等へ参画し、海外に向けた三重県や伊勢志摩地域の PR、観光パンフレットの海外発送等を行った。

イ ( 公社 ) 伊勢市観光協会協働事業

外国語 ( 英語・繁体字 ) 版の観光パンフレットを改訂・増刷した。

ウ 神秘の紀伊半島を一周する FIT 誘客事業

三重県及び公共交通事業者と協働し、中国と台湾に向け紀伊半島の魅力を発信し、認知度向上や来訪意欲を促進することを目的に、OTA や SNS による PR を行うとともに、ノベルティを制作し、周遊のキャンペーンを実施した。また、「2024 台北国際旅行博 ( ITF2024 )」の JR 東海ブースにて、キャンペーンの周知を行った。

( 2 ) 市単独事業

ア 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業

外国人が伊勢についての正しい理解を深め、学んだ内容や感じたこと等をインターネッ

トを通じてリアルタイムに発信することで、世界の中での伊勢の認知度向上を図ることを目的に、皇學館大学と協働で外国人短期留学生を招聘し、令和7年2月17日から3月7日まで12人（海外9人、国内3人）を受け入れた。

委託先：（学）皇學館 皇學館大学

委託金額：5,135,480円

委託期間：令和6年8月30日～令和7年3月21日

#### イ 「The Study of ISE」ブランディング戦略事業

大阪・関西万博により増加が見込まれる訪日外国人の誘客のため、欧米豪を中心に世界的増加傾向にある「精神的な豊かさを求める人々（SBNR層: Spiritual But Not Religious）」に対し、日本文化の根源でもある自然思想を軸として伊勢文化の本質を伝え、認知度向上を図ることを目的に、デジタルガイドブックや、スマホファースト設計のランディングページを活用した、SBNR層向けのセルフガイドツアーリズム（SGT）プログラムを旅行商品化し、欧米中心にプロモーション及び販売を行った。また、地元事業者の事業参画に向けた説明会を行うとともに、欧米向けの旅行会社の有識者を招聘し、旅行商品造成の足掛かりとして市内のコンテンツ体験や事業者聞き取りを行った。

委託先：（株）XPJP

委託金額：7,975,000円

委託期間：令和6年5月24日～令和7年3月31日

### 5 旅客誘致推進事業（款）8 観光費（項）1 観光費（目）3 旅客誘致費

#### （1）伊勢市の観光PRキャラクターを活用した誘客推進活動

伊勢市の観光PRキャラクターである「はなてらすちゃん」のイラストやロゴをさまざまな印刷物や商品等に利用できるよう、使用申請の許可を行うとともに、市や民間団体等が主催するイベント等への着ぐるみの貸し出しを行った。

イラスト・ロゴ使用許可件数：27件

着ぐるみ貸出許可件数：16件

#### （2）誘客宣伝にかかる広告掲載事業

観光客の誘致を目的として、誘客に効果的な新聞等の広告媒体を活用し、伊勢の観光情報の発信を行った。

<掲載実績>

	媒体名	発行部数	掲載日	地域
1	聖教新聞	468,000	6.7.7	愛知・岐阜・三重
2	奈良新聞	99,250	6.7.31	奈良・京都
3	旬刊旅行新聞	32,000	6.8.31	全国
4	伊勢新聞	100,580	6.10.27	三重・東京

5	わお！マップ	60,000	6.12. 2	東海・関西
6	信濃毎日新聞（年賀広告）	378,958	7. 1. 1 7. 1. 3	長野
7	旬刊旅行新聞	32,000	7. 3. 1	全国
8	中日新聞	1,799,827	7. 3.13	愛知・岐阜・三重・ 静岡・滋賀・長野・ 福井

6 御遷宮誘客宣伝事業（款）8．観光費（項）1．観光費（目）3．旅客誘致費

（1）東京ラジオ局タイアップ誘客事業

令和15年の第63回神宮式年遷宮に向け、より一層伊勢をPRし、誘客に繋げるため、重点取組地域の一つであり、情報発信の中心である関東地方において、（株）エフエム東京とタイアップし、鈴木おさむ氏が実際に訪れて感じた伊勢の魅力や、三重エフエム放送（株）の番組を通じて集めた地元民が語る伊勢の魅力を、鈴木氏、陣氏（THE RAMPAGE from EXILE TRIBE）がパーソナリティーを務めるラジオ番組で関東地方全域へ放送するとともに、番組ホームページやSNSも活用し発信した。

委託先：（株）エフエム東京

委託金額：4,950,000円

委託期間：令和6年7月23日～令和7年1月31日

・番組放送日：令和6年11月1日～令和6年12月27日の毎週金曜日 12月13日除く

（2）伊勢志摩せんぐう旅博事業

伊勢志摩エリアへの興味関心層や宿泊者数増加を目的に、官民参画による実行委員会（委員32団体。事務局：公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構）において、「神宮」や「遷宮」をテーマに、伊勢志摩地域が一体となった歴史・文化のつながりや魅力的なストーリーを紐づけたプロモーションを実施するため、地域プロモーション、受入環境整備（地域の仕組みづくり）、機運醸成の3つを柱に、事業コンセプトやロゴマーク等を決定し、ポスターを制作した。また、令和7年3月8日から9日に、おかげ横丁にて「いせしませんぐう旅」キックオフイベントを開催し、伊勢志摩特産品販売会やご遷宮クイズラリーキャンペーンなどを実施した。